

第4回 あびこeモニターアンケート 「防犯及び防災に関する意識について」集計結果

アンケート送信日	平成30年11月1日（木）
実施期間	平成30年11月1日（木）から平成30年11月14日（水）まで
登録者数	246名
回答者数	183名
回答率	74.4%

＜実施の目的＞

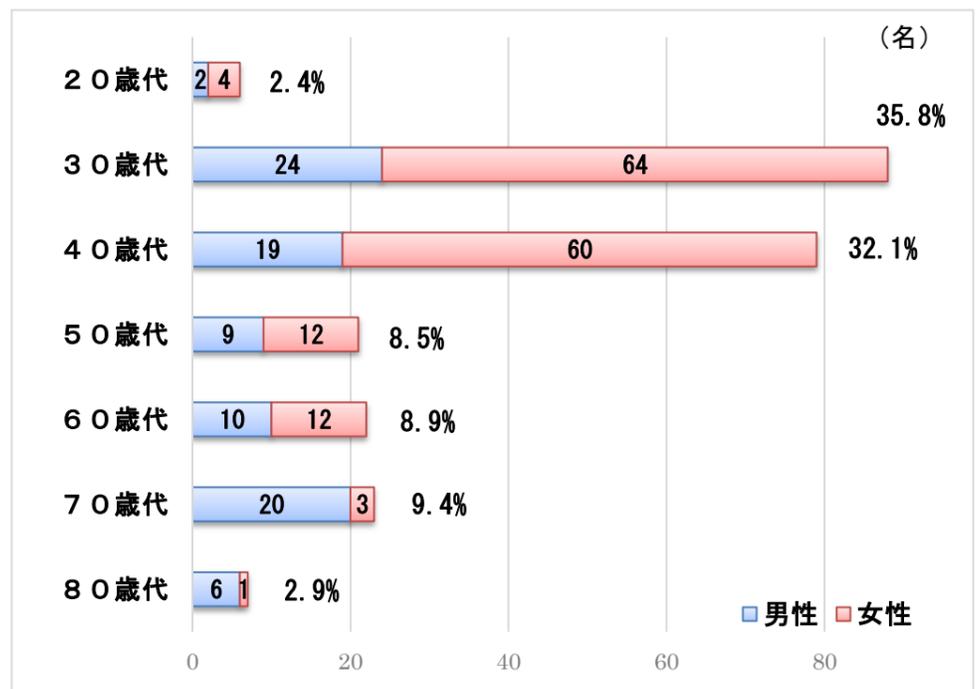
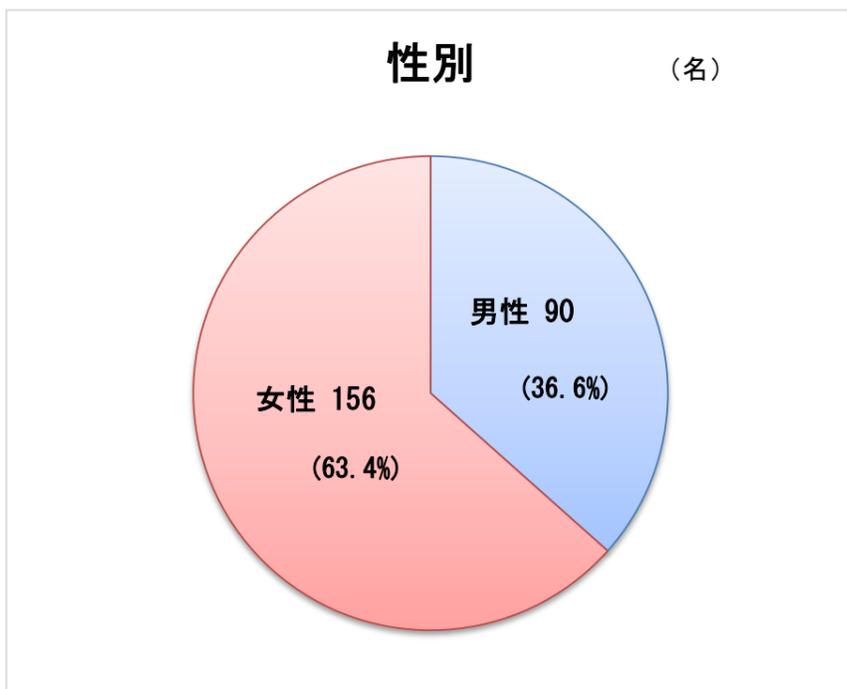
市では、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、市民の皆様が、「防犯」、「地域における防犯活動」について、どのように感じているのか意見を伺い、今後の参考とするためアンケートを実施します。

また、近年、大規模な災害が幾度も発生し、多くの被害が起きていることから、災害に対する関心が高まっています。

災害に備えたさまざまな取り組みを実施する上で、「防災に関する市民意識」についてアンケートを実施します。

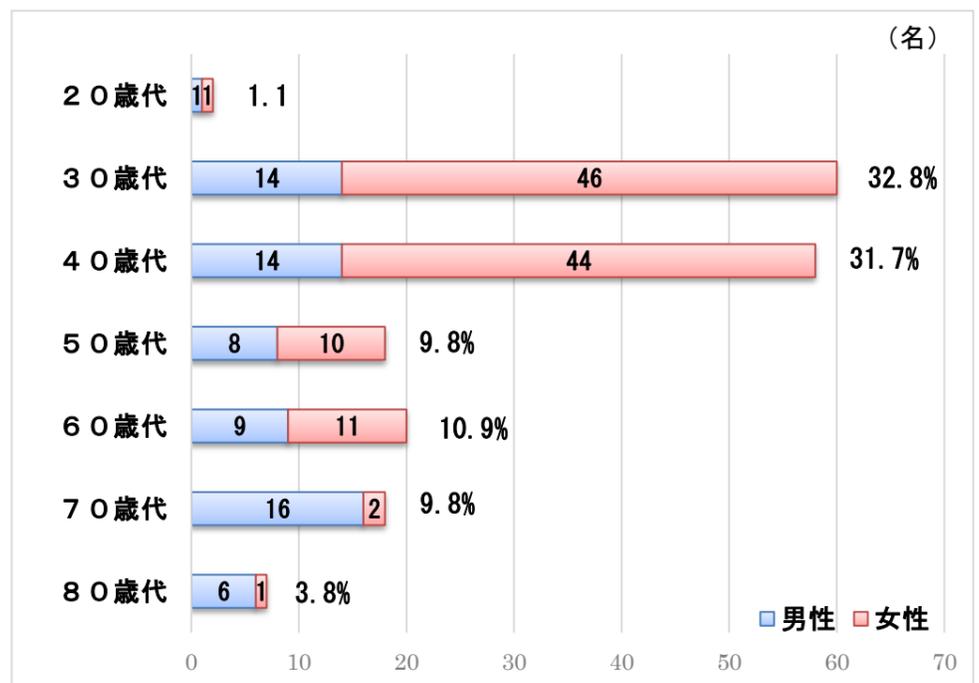
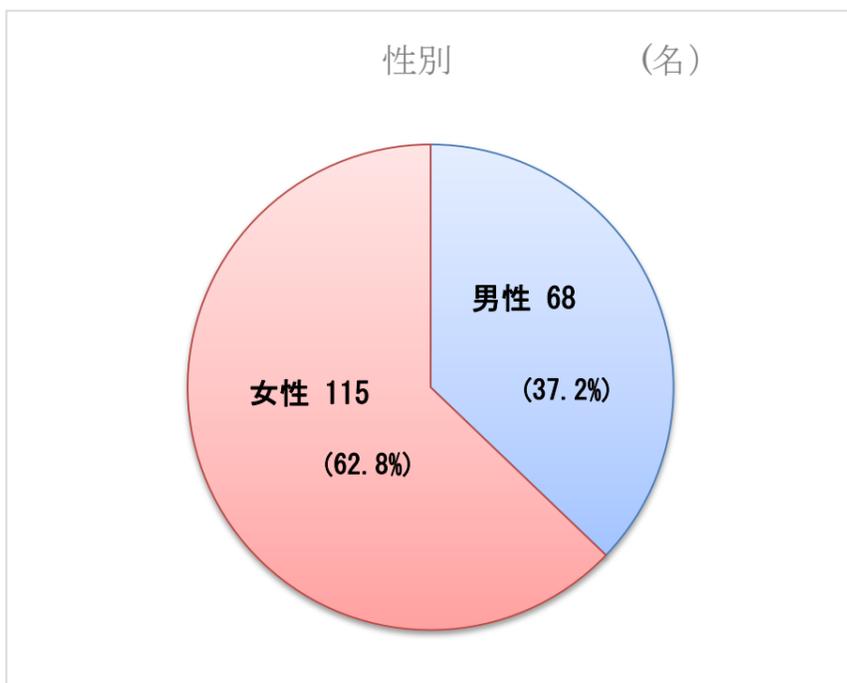
＜あびこeモニターアンケート登録者の内訳＞

平成30年11月1日現在



＜アンケート回答者の内訳＞

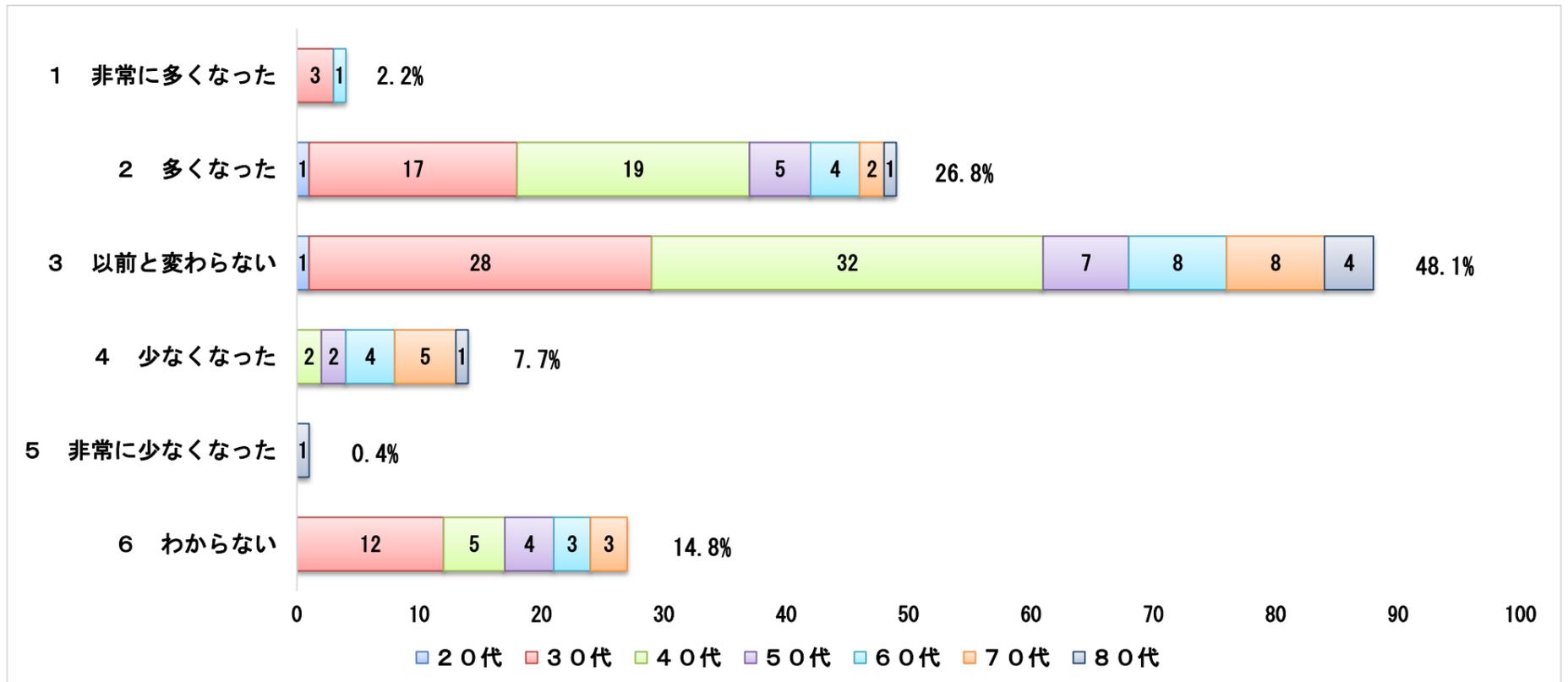
平成30年11月14日現在



■ 我孫子市の治安及び防犯についてお伺いします。

問1 お住まいの地域（市外在住の方は我孫子市内の通勤・通学地域）における最近の犯罪発生状況について、どのように感じていますか。

(名)



<コメント>

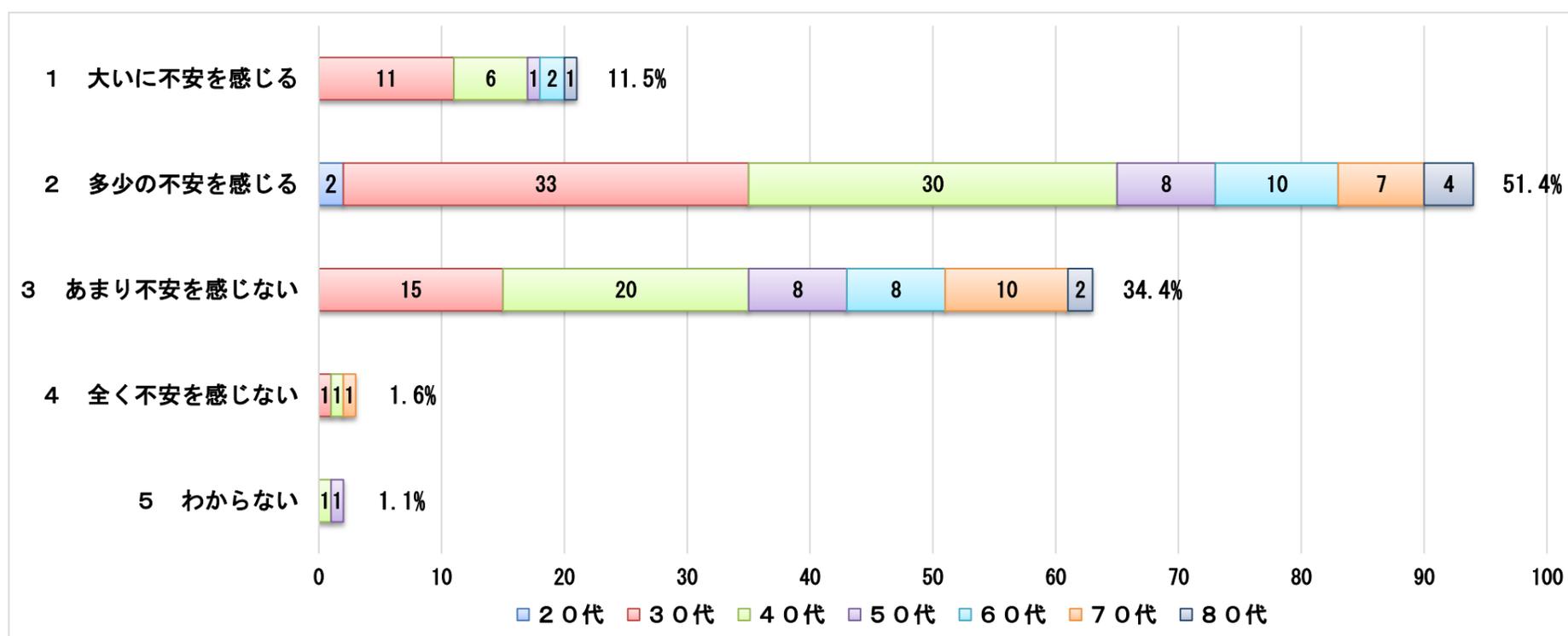
「以前と変わらない」が全体の約5割（48.1%）と最も多く、半数近くを占め、次いで「多くなった」が約3割（26.8%）という状況でした。

市内の犯罪発生件数は、平成29年が888件（前年比-70件）、平成30年（10月末日現在）が、675件（前年同期比-86件）と着実に減少していますが、体感治安（※）は変化していないと感じる方が多い結果となりました。

※体感治安…人が実際に感覚的・主観的に感じる治安情勢

問2 ご自身やご家族が我孫子市内で「何らかの犯罪に巻き込まれて被害者になるかもしれない」という不安を感じますか。

(名)



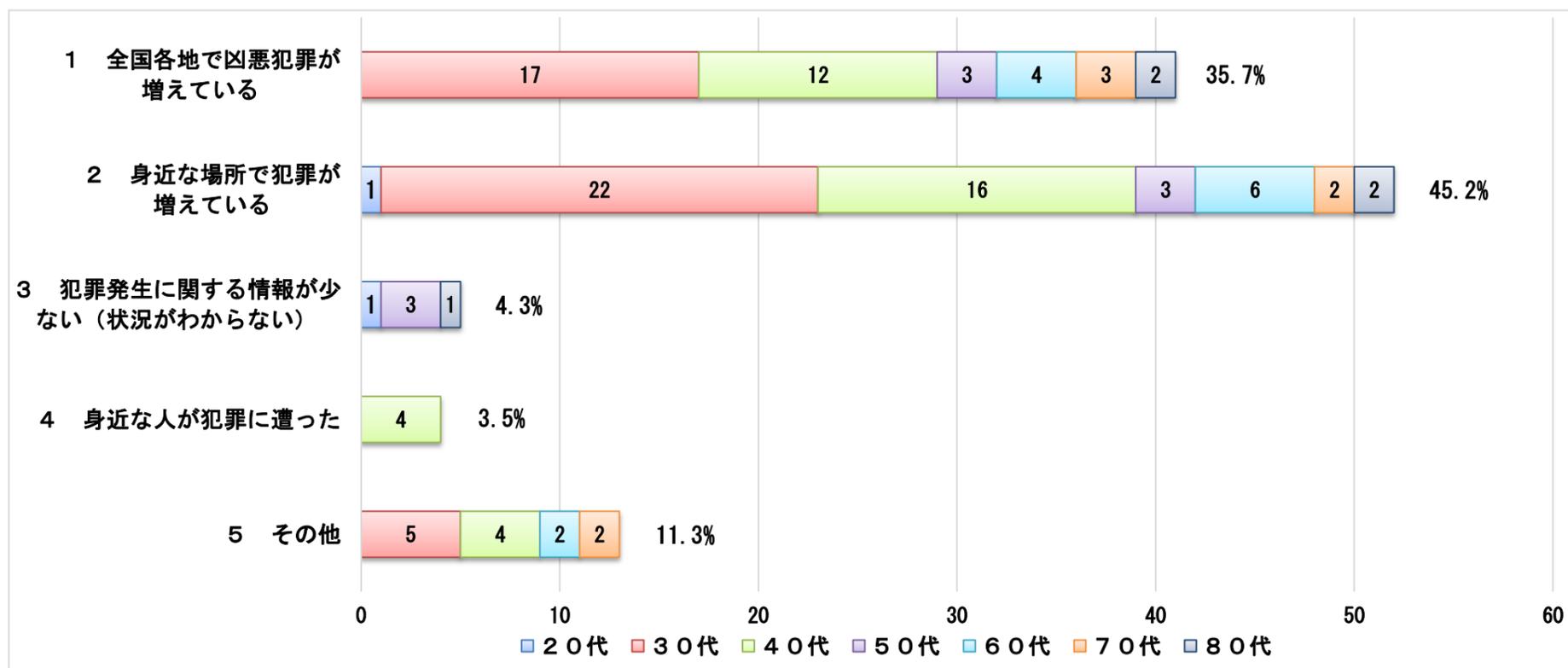
<コメント>

「多少の不安を感じる」が約5割（51.4%）と最も多く半数を超え、「大いに感じる」（11.5%）と合わせると、全体の6割以上（62.9%）で、「あまり不安を感じない」が約3割（34.4%）という状況でした。

市民の皆さんの多くがご自身やご家族が犯罪被害者になるかも知れないと懸念している結果となりました。

問3 問2で「1 大いに不安を感じる」又は「2 多少の不安を感じる」と回答した方にお伺いします。不安を感じる主な理由は何ですか。

(名)



<その他>

1	以前空き巣に入られた経験があるから。
2	自身が車上荒らしに遭ったことがある。
3	身近な場所で犯罪が起こっている。
4	いつ何が起こるかわからないから。
5	夜道が暗い。
6	防犯カメラが設置されていない。
7	我孫子市からのメールで不審者情報などが割と頻繁に送られてくるため。
8	自分ではなくて、子どもが小学校に上がり、ひとりで登下校するようになったため。
9	不審者情報に対しての逮捕情報がないため、身近で犯罪にあうのではないかと不安に思う。
10	短期契約住宅の増加。住人の素性も分からず、身勝手な行動が目に残ることがある。
11	学校からの不審者情報の連絡が年々増えているため。
12	増えているかどうかはわからないが、詐欺犯罪のニュースを聞く機会が多いから。
13	日中、子連れで天王台西公園にいたら、タバコを吸ってる男に執拗ににらみつけられ目で追われた。

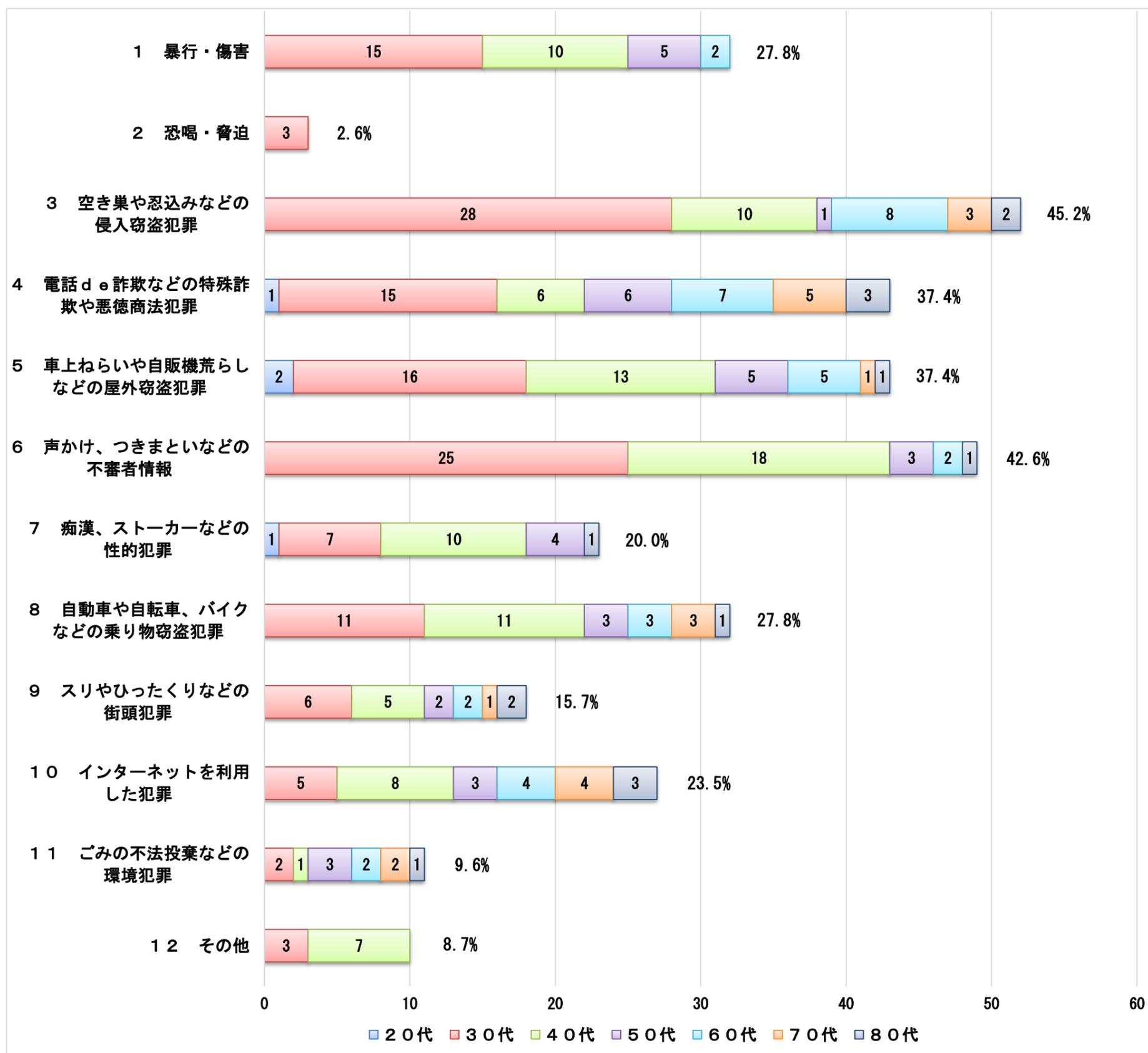
<コメント>

「身近な場所で犯罪が増えている」が全体の半数近く（45.2%）、次いで「全国各地で凶悪犯罪が増えている」が3割以上（35.7%）という状況でした。

全国で起こる凶悪事件が繰り返し報道されることで、漠然とした不安を感じ、体感治安の悪化につながっていること、また、身近な場所で犯罪が増えていることも不安を感じる要因になっていることも窺えます。

問4 問2で「1 大いに不安を感じる」又は「2 多少の不安を感じる」と回答した方にお伺いします。具体的にどのような犯罪に不安を感じますか。【選択は3つまで】

(名)



<その他>

1	子供の誘拐 ※同様回答複数あり
2	児童に対する犯罪、子供を巻き込んだ犯罪など ※同様回答複数あり
3	殺人や誘拐(いずれも未遂含む。)
4	連れ去り、誘拐
5	車などの器物破損

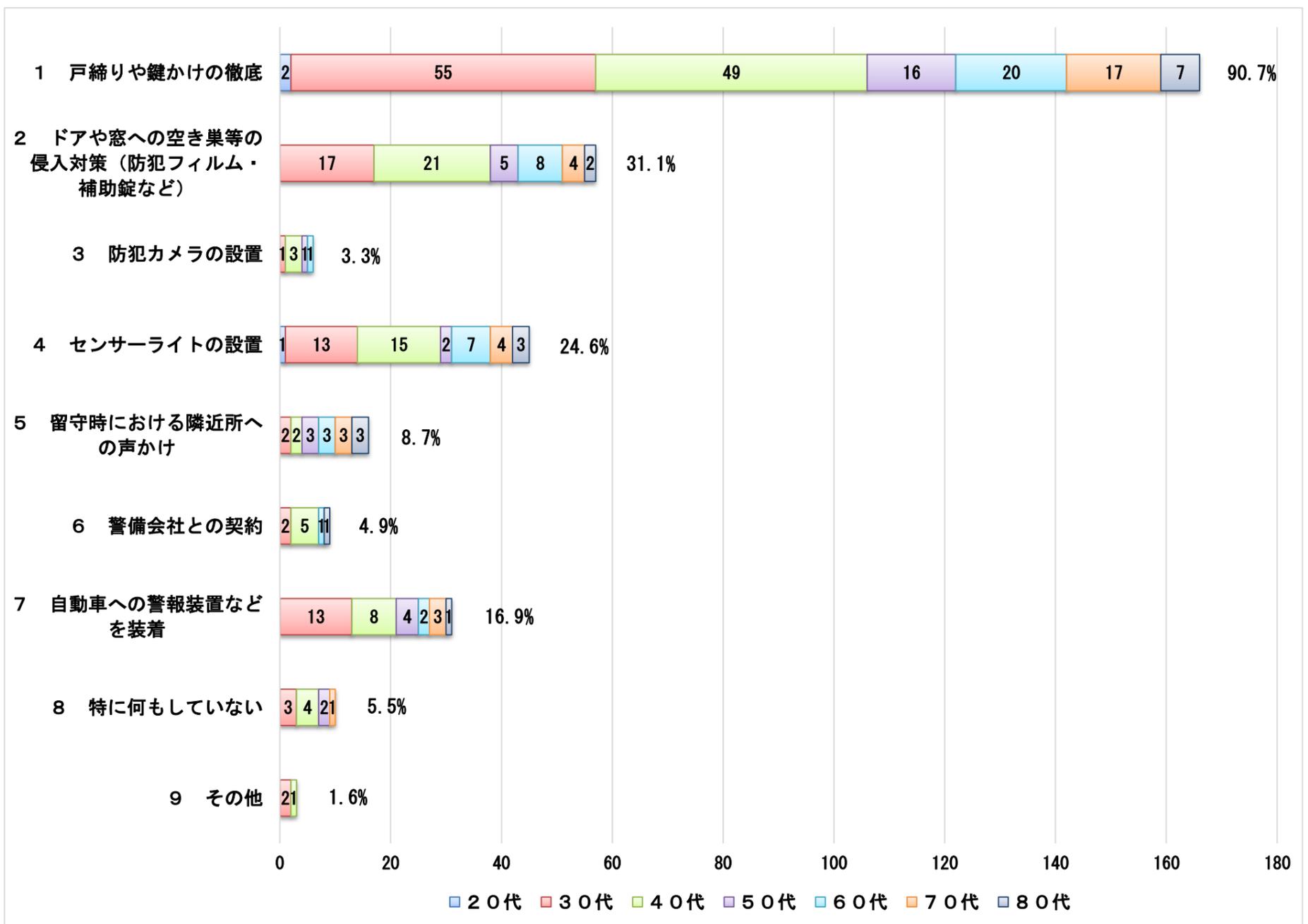
<コメント>

「空き巣や忍込みなどの侵入窃盗犯罪」が全体の5割近く（45.2%）と最も多く、「声かけ、つきまといなどの不審者情報」が4割以上（42.6%）の順に多くなっています。

空き巣や忍込みなどの侵入盗、声かけやつきまといなどの不審者の出没など、身の回りで起こる犯罪に対する不安が大きいと考えられます。

問5 日頃から家庭内で取り組んでいる防犯対策は何ですか。【選択は3つまで】

(名)



<その他>

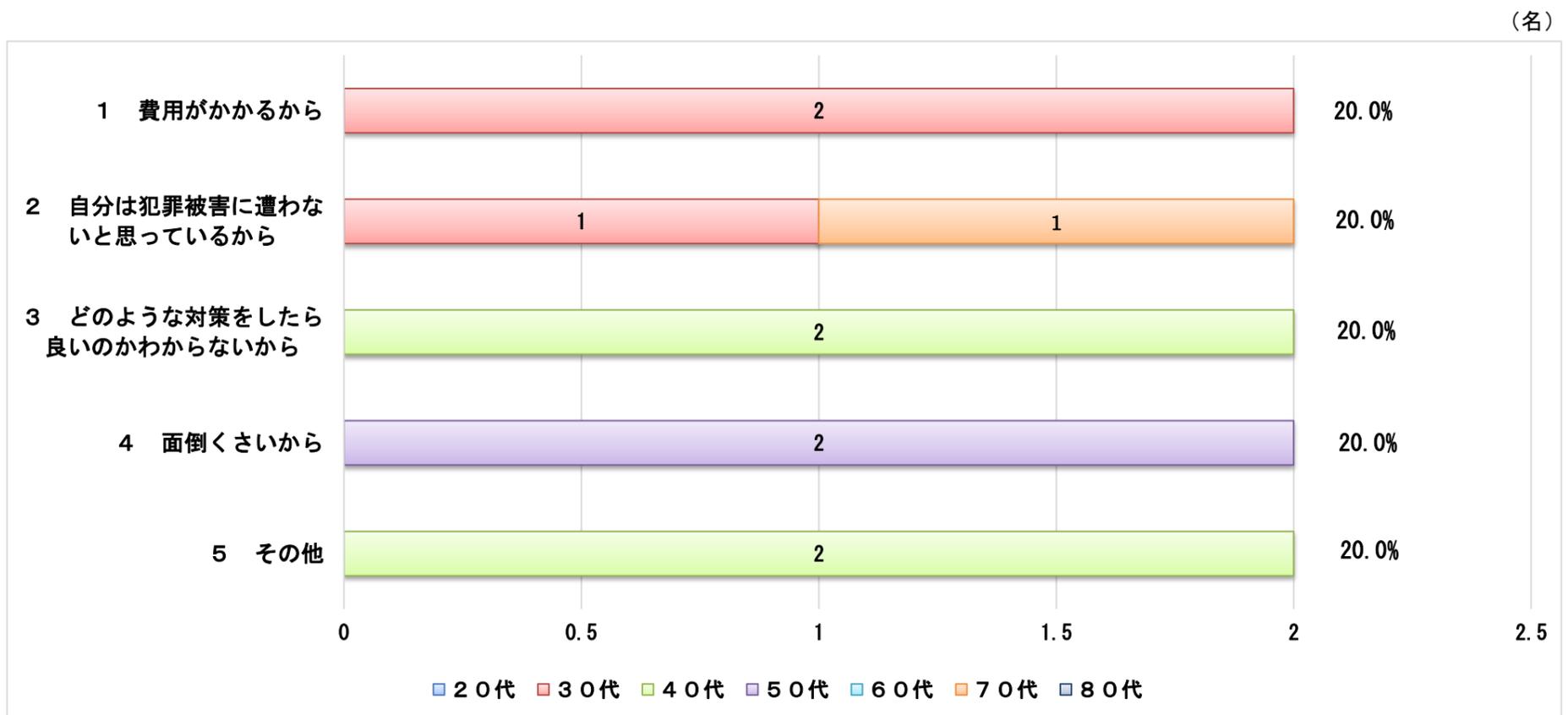
1	着払い詐欺予防。家族に連絡をしておかなかった着払いは全部断ると家庭内で決めている。
2	オートロック付きのマンションに住んでいる。
3	一人で帰らない、防犯ブザーを持たせる、知らない人やいきなり話しかけてくる男性には注意して少しでもおかしいと思ったら走って逃げる、など小学生でもできることを教えています。

<コメント>

「戸締りや鍵かけの徹底」が全体の9割以上（90.7%）と最も多く、「ドアや窓への空き巣等の侵入対策（防犯フィルム・補助錠など）」が3割以上（31.1%）、「センサーライトの設置」が2割以上（24.6%）の順に多くなっています。

日常生活で、身近で取り組みやすい防犯対策をしている結果となりました。

問6 問5で「8 特に何もしていない」と答えた方にお伺いします。対策をしない主な理由は何ですか。



<その他>

1	今のところ必要を感じないため。
2	マンションに住んでいるから、セキュリティ対策はどうしたらよいかはわからない。

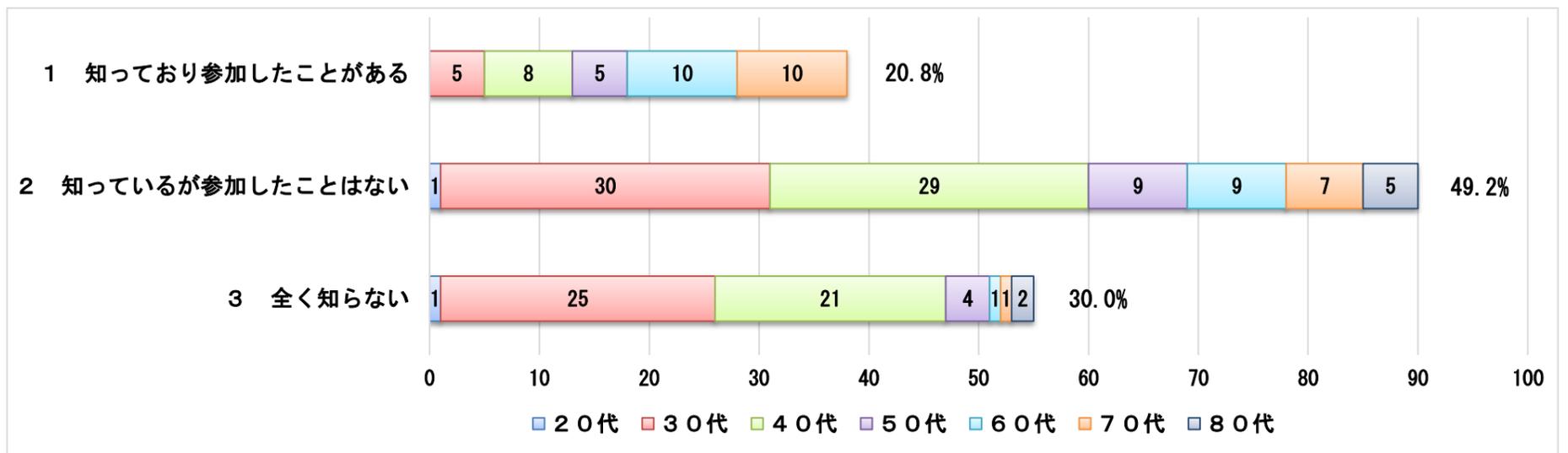
<コメント>

防犯対策を「特になにもしていない」と回答された方のうち、「どのような対策をしたら良いのかわからないから」と回答された方がいました。

何も防犯対策をしていない方がわずかながらもいらっしゃる状況ですので、今後も引き続き、身近に手軽にできる防犯対策の啓発に努めていきます。

問7 市内各地域において、自主的な防犯活動が行われていることを知っていますか。

(名)



<コメント>

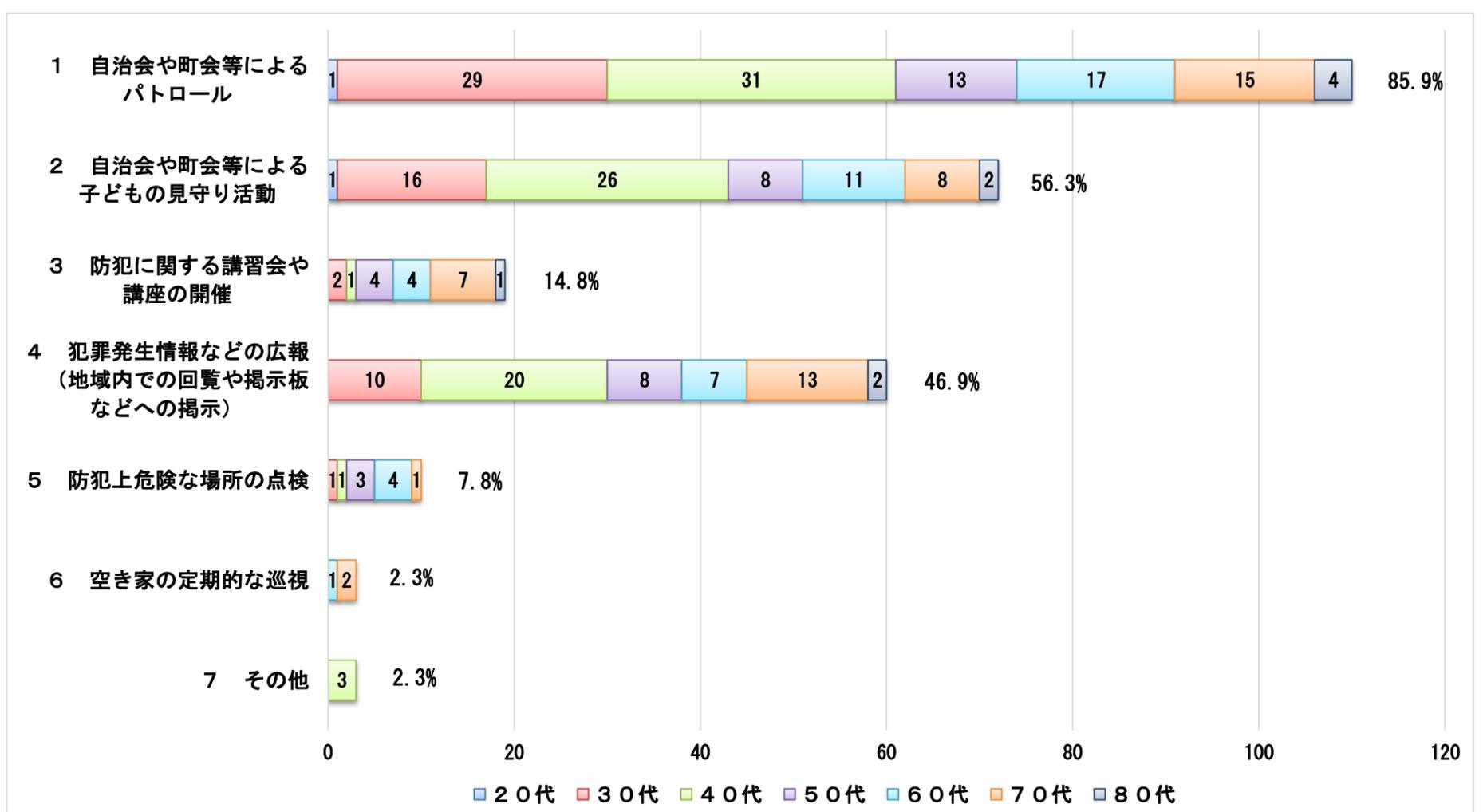
「知っているが参加したことはない」が全体の5割近く（49.2%）と最も多く、「知っており参加したことがある」が2割以上（20.8%）とあわせると、全体の70%が「知っている」という結果となりました。

一方で、「全く知らない」と回答した方が、3割（30.0%）おり、地域での自主的な防犯活動の重要性を、引き続き周知徹底をしていく必要があります。

問8 問7で「1 知っており参加したことがある」又は「2 知っているが参加したことはない」と回答した方に伺います。どのような防犯活動が行われていますか。

【複数選択可】

(名)



<その他>

1	市から来るメールでの通知、わんわんパトロール(千葉県獣医師会)
2	子ども会でのパトロール
3	家先で防犯に関する「のぼり」が立てかけてある。

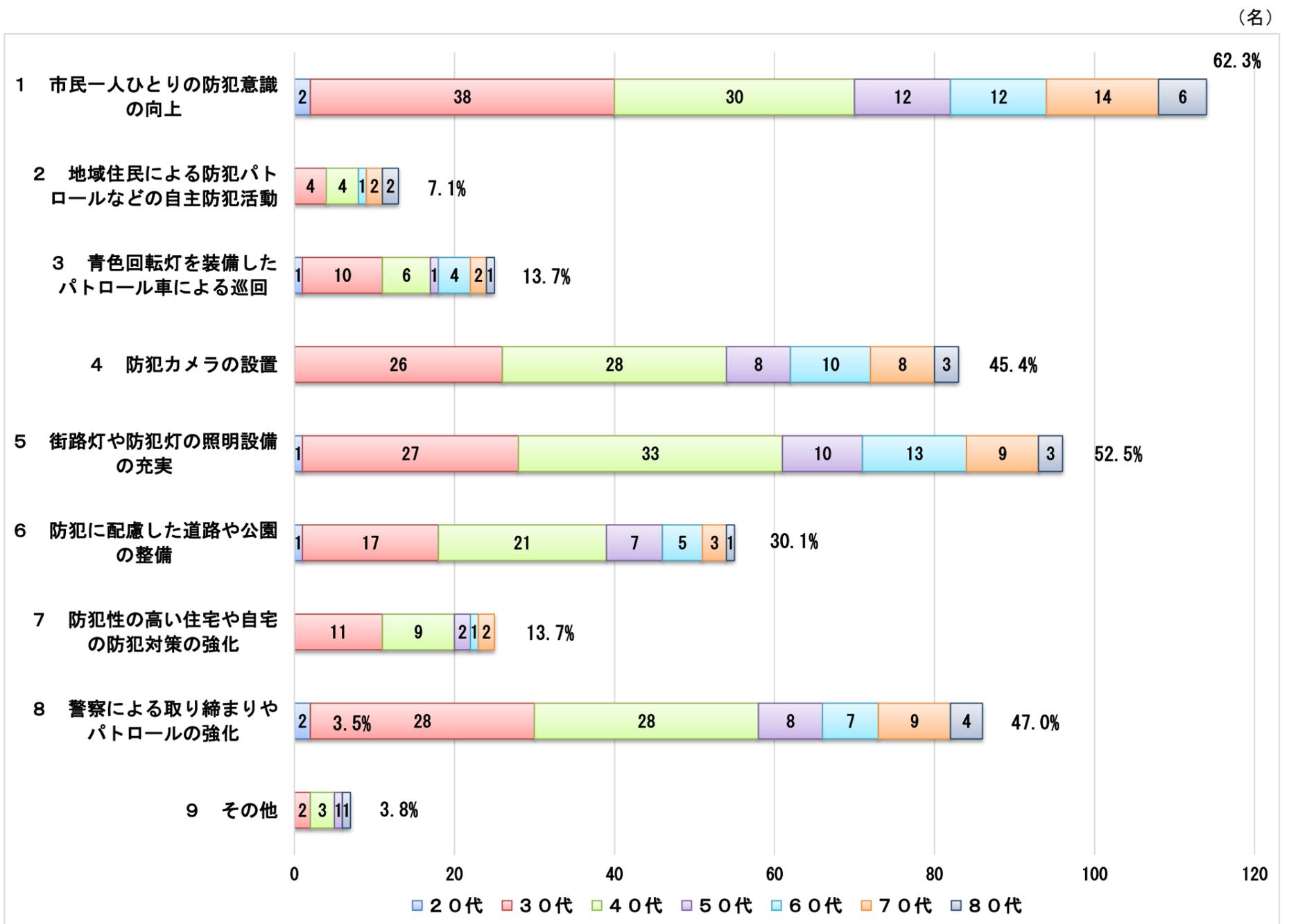
<コメント>

「自治会や町会等によるパトロール」が全体の8割以上(85.9%)を占め、最も多く、「自治会や町会等による子どもの見守り活動」が5割以上(56.3%)の順に多くなっています。

市民の方が身近にできる地域での自主的な防犯活動として、パトロールや子どもの見守り活動をさらに広げるため啓発に努めていきます。

問9 治安を良くするために重要であること又は効果があると思うものは何ですか。

【選択は3つまで】



<その他>

1	若松はパトロールの旗を立てています。
2	地域ぐるみで、あいさつや声掛け運動
3	空き家対策
4	貧困対策（貧富の差の解消）
5	近所づきあい。地域の子供をみんなで守る意識！
6	犯罪者を作らない教育
7	市民みんなが顔見知りになれるように努めること。

<コメント>

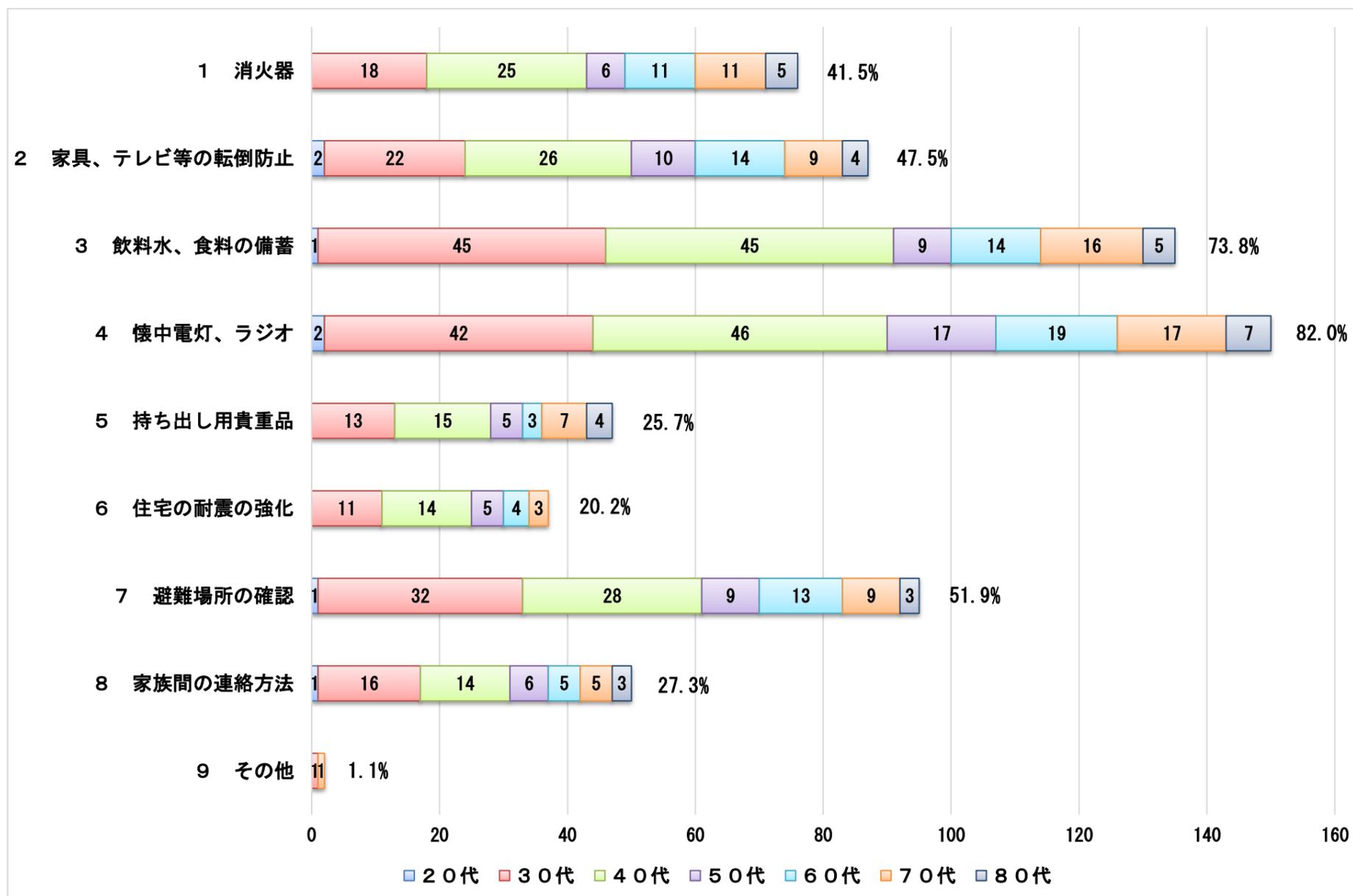
「市民一人ひとりの防犯意識の向上」が全体の6割以上（62.3%）を占め、最も多く、「街路灯や防犯灯の照明設備の充実」が半数以上（52.5%）、「警察による取り締まりやパトロールの強化」の順に多くなっています。

今後も、警察や防犯関係団体と連携を強化し、防犯に係る情報提供や活動を通じて市民の皆さんの意識の向上を図るとともに、犯罪を起こしにくくする環境づくりを推進していきます。

■ 防災に関する市民意識についてお伺いします。

問10 災害に備えて、家庭で何か対策や準備をしていますか。【複数選択可】

(名)



<その他>

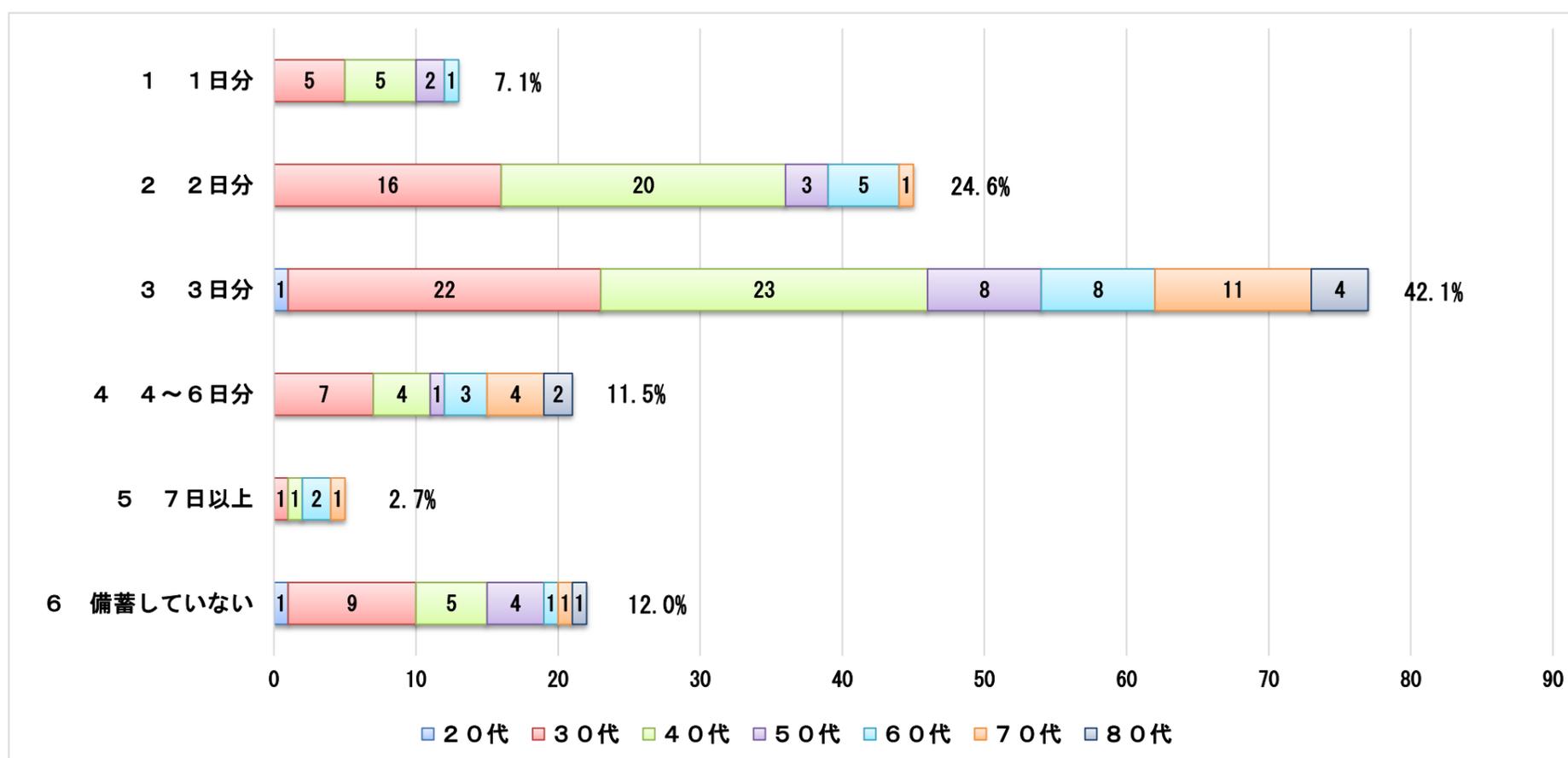
1	個人では特に対策なし。
2	なし。

<コメント>

日頃からの準備が、災害時には重要になります。
引き続き、家庭での備蓄に取り組んでくださるようお願いいたします。

問 1 1 自宅で備蓄している災害用食糧及び飲料水は何日分ですか。

(名)



<コメント>

以前より、自宅で備蓄をされている方が多くなりましたが、備蓄していない方や1～2日分と回答された方が約3割（31.7%）おります。

家庭での備蓄は、一人当たり3日分以上、できれば7日分を目標に備蓄してください。

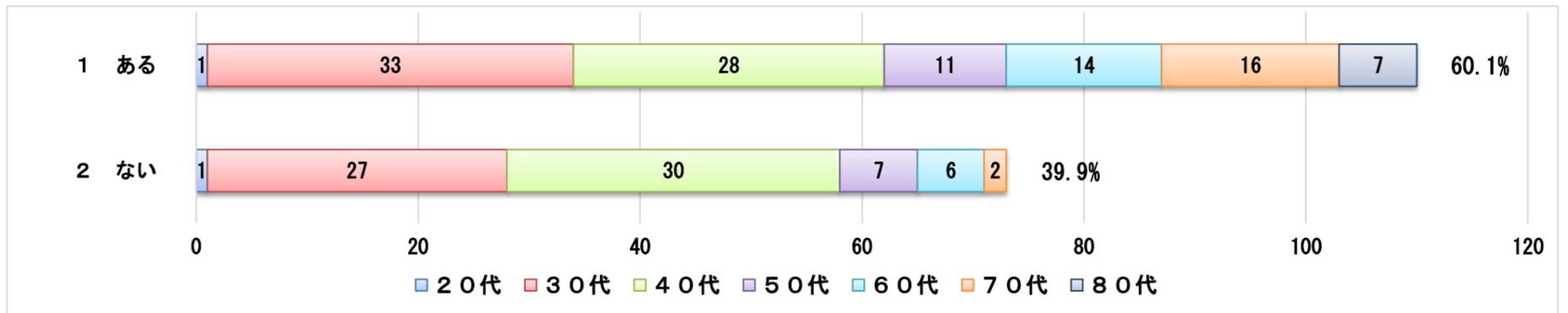
災害への備えは、市ホームページ等を参考にしてください。

【市ホームページ（災害への備え）】

<http://www.city.abiko.chiba.jp/anshin/bousai/saigaisona/10kajo.html>

問 1 2 今年 3 月に新たに作成した冊子版のハザードマップをご覧になられたことはありますか。

(名)



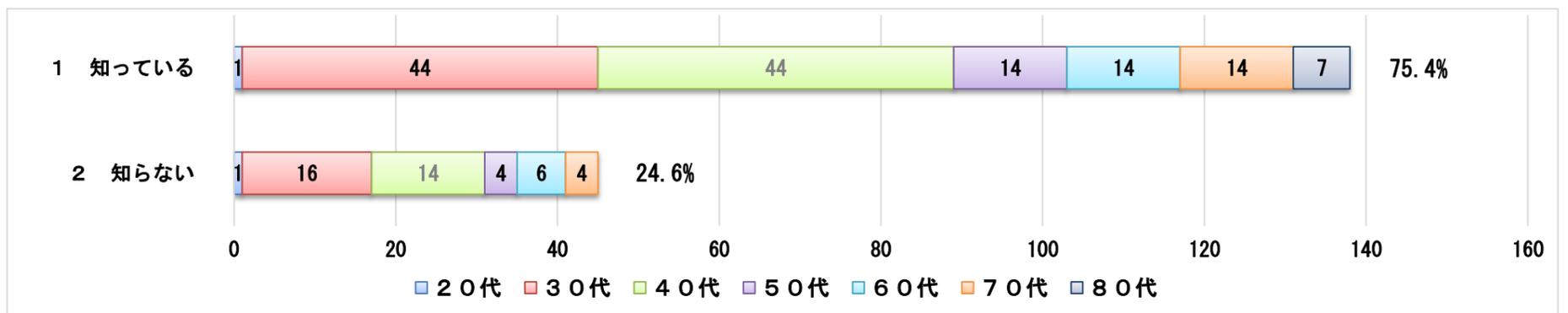
<コメント>

新たに作成した「あびこハザードマップ」をご覧になっていない方が多いようです。ハザードマップは、災害に備えるための情報が掲載されてますので、ぜひ日頃からご確認ください。

3月に、自治会を通して全戸配布を行いました。お持ちでない方は市民安全課又はお近くの行政サービスセンターでお受け取りください。

問 1 3 最寄りの指定緊急避難場所をご存じですか。

(名)



<コメント>

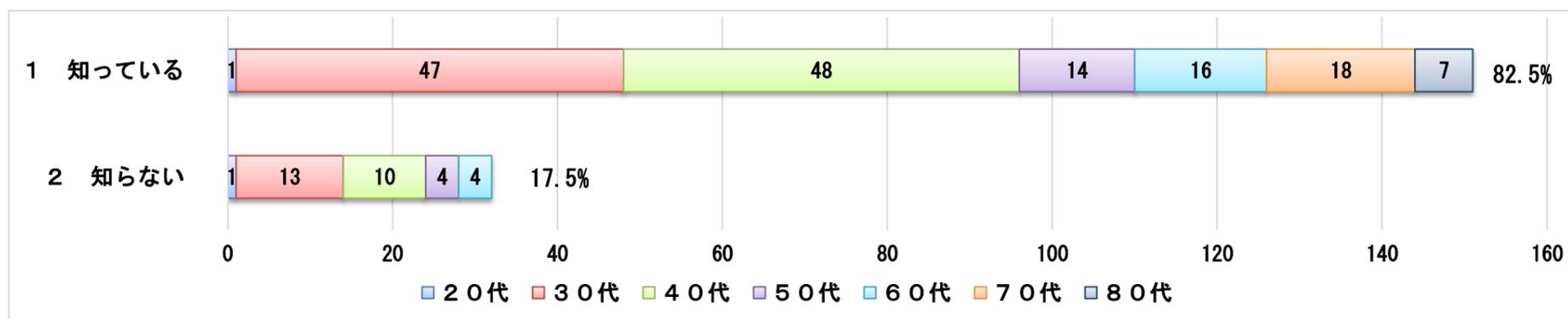
約 8 割の方が知っているという状況でした。

指定緊急避難場所は、災害の危険性が迫っているときに、安全を確保するために一時的に避難する場所です。地震や洪水などの災害の種別によって、避難すべき指定緊急避難場所は異なりますので、ぜひ平時から、ご自分の指定緊急避難場所の確認をしてください。

また、避難場所までの経路についてもご検討くださいますようお願いいたします。

問14 最寄りの指定避難所をご存じですか。

(名)



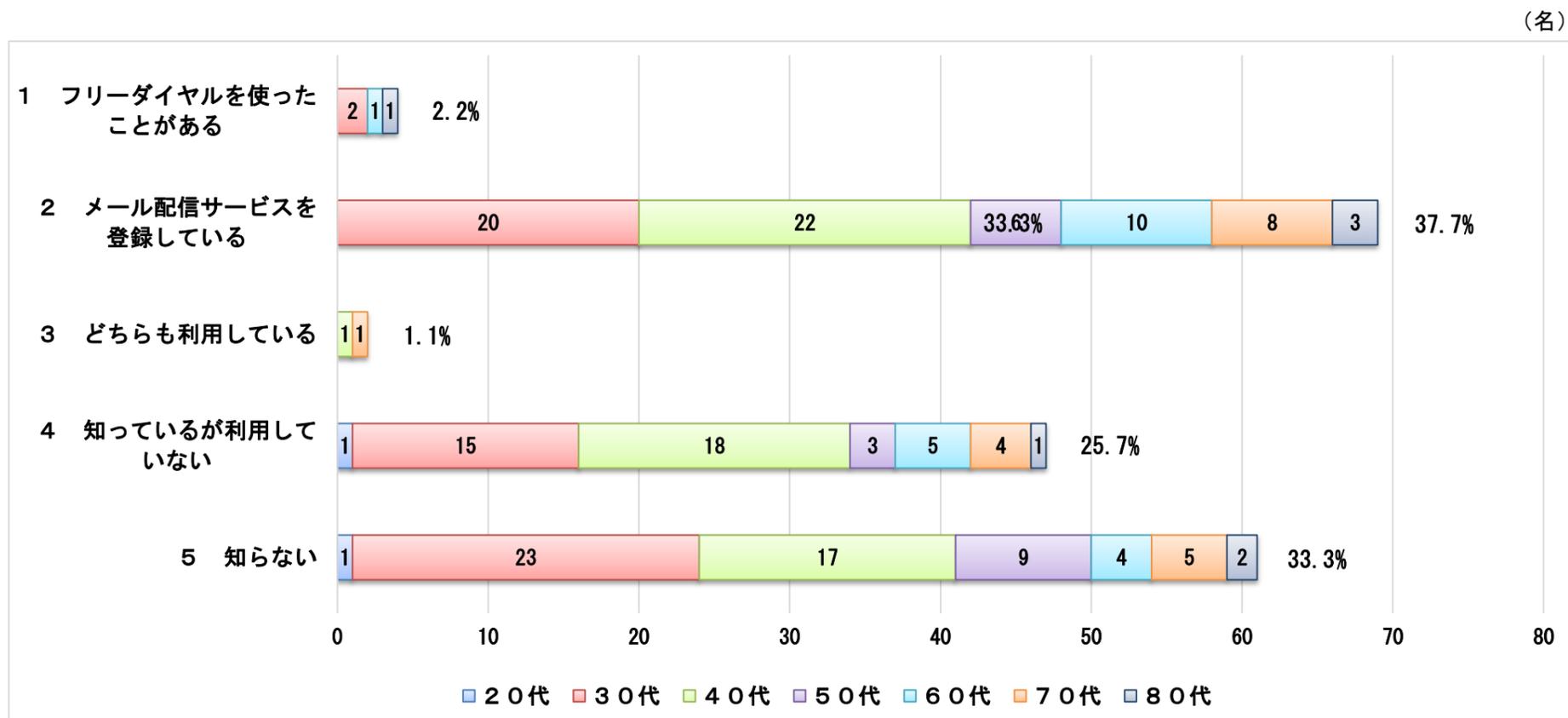
<コメント>

約8割の方が知っているという結果でした。

指定避難所は、災害の危険性があり、自宅に戻れなくなった場合に、一定期間滞在する場所です。

避難所までの経路についてもご検討くださいますようお願いいたします。

問15 防災行政無線の放送内容を確認できる「フリーダイヤル」や「メール配信サービス」をご存知ですか。



<コメント>

約3割の方が知らないという状況でした。

無線放送は、地形や風向きの影響、気密性の高い建物や高層建築物の増加などによって、聞こえにくい場合があります。

聞き取りづらい場合の対応として、無料のテレホン案内、メール配信サービスをご利用いただきますようお願いいたします。

【テレホン案内】

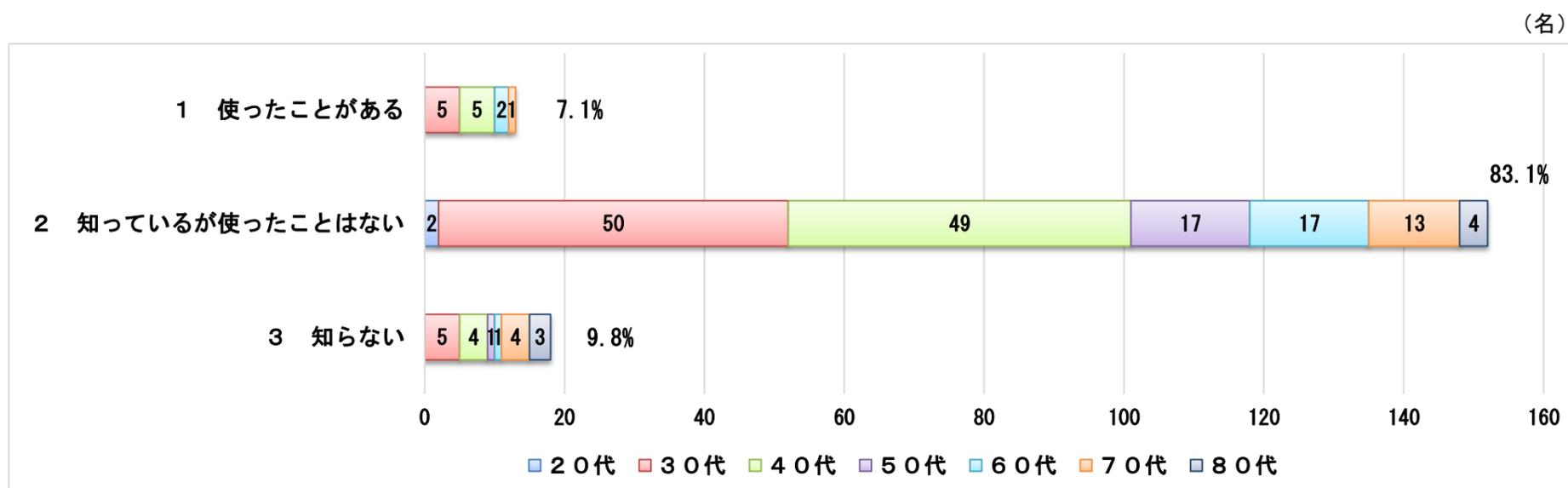
[TEL: 0120-031676](tel:0120-031676) 無線放送の内容を無料で聞くことができます。

【メール配信サービス】

市ホームページに登録方法が載っています。

http://www.city.abiko.chiba.jp/shisei/kouhou/mail_service.html

問16 NTTや携帯電話会社等の「災害用伝言ダイヤル」や「災害用伝言板」をご存じですか。



<コメント>

約9割の方が知っているという結果でした。

「災害用伝言ダイヤル」は地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される、声の伝言板です。

「171」にダイヤルしていただき、音声ガイダンスのとおり操作することで、録音、再生ができるようになります。

毎月1日、15日などに体験利用ができます。災害時に備えて、ぜひご家族などでご利用方法の確認をしてください。

自由記述欄

問 17 防犯や防災に関することも含め、市政に対してご意見やご感想がありましたらご記入ください。(自由記述)

(69件)

(1) 市民安全課(治安・防犯及び防災)に関するご意見やご感想

ア 治安・防犯及び防災共通事項について

1	<p>防災や防犯も隣近所の助け合い、声かけが大切だと思う。個人情報とか言ってご近所同士は隠すのでは無くオープンにして地域ささえあい活動を名実共に実のあるものにする事が大切。市政としてもその声かけを率先して進めて欲しいと思います。</p> <p>加えて町全体で挨拶の励行を積極的にすることも大切なように思います。</p> <p>(70代 男性)</p>
2	<p>近所間の連絡が常に必要だと思います。</p> <p>(80代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>防犯及び防災対策の徹底には、市民一人ひとりの意識の向上が重要と考えます。あいさつや声かけ運動など地域ぐるみの活動が防犯及び防災効果をより高めます。</p> <p>今後も、防犯及び防災対策と意識高揚のため、警察や関係機関等と連携した啓発活動のほか、自主防災組織の支援、広報あびこやホームページ等で繰り返し周知を図っていきます。</p>
3	<p>つくし野のマンションでは防犯災害について、年1回顔合わせなどして住民の協力がしっかりとしている。</p> <p>(60代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご意見ありがとうございます。防犯及び防災対策の徹底には、広く周知し意識づけすることが重要と考えます。今後も皆さんが集まる場の中で可能な限り議題として取り上げていただければと考えます。</p>
4	<p>犯罪や災害の発生件数、特徴について近隣市との比較を広報に載せて頂けると、我孫子市住民として注意すべき事が分かって良いと思います。</p> <p>(40代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>我孫子市内の犯罪発生状況及び災害発生状況は市のホームページで、近隣市を含めた千葉県内の犯罪発生状況は千葉県警察本部のホームページで、それぞれご覧いただくことができます。</p> <p>【我孫子市の犯罪発生状況】</p> <p>http://www.city.abiko.chiba.jp/anshin/bouhan/hanzai_hassei/hanzai_hassei.html</p> <p>【犯罪統計】 千葉県警察本部ホームページへリンク</p> <p>http://www.police.pref.chiba.jp/keisoka/safe-life_crime_statistics.html</p> <p>【我孫子市の災害発生状況】</p> <p>http://www.city.abiko.chiba.jp/anshin/bousai/saigai_hassei/index.html</p>

5	<p>空き家が増加しておりこれらの管理対策が今後防犯・防災の重要課題になると思う。因って手始めに行政・町内会などによる空き家物件の所有者・管理者など連絡先の整備・確認が急がれる。それが出来れば管理上の問題が発生した折対策が検討できると思う。</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>近年、全国各地において空家等が年々増加し、防災、防犯、衛生、景観等の観点から地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすなど、大きな社会問題となっています。市では、空家対策として市民の方々や自治会からの空家等の情報提供や平成28年度に市内全域を対象に実施した空家等実態調査を基に空家等管理台帳を作成し、管理上に問題が生じた空家等に対し、速やかに助言・指導等の対応をしています。</p>
6	<p>地域の高齢化により、防犯や防災よりも介護や子育て支援の方に地域全体の関心が向かっている様な気がします。犯罪や災害に直面した時こそ、社会的弱者の支援が必要となるので、防犯防災対策を市政の第一課題に据えて考えていただきたい。</p> <p style="text-align: right;">(40代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご意見ありがとうございます。市として、我孫子警察をはじめ、関係機関と連携を強化し、なお一層、皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。</p>
7	<p>警察と市役所の連携の下に防犯の話やハザードマップを見ながらの避難の話等をけやきプラザ等で年に数回開催して頂けると安心にもつながり嬉しいです。</p> <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、警察と連携して実施する防犯対策の出前講座のほか、災害・地震に備えるための出前講座も実施しています。自治会等の各種団体を通じてお申し込みいただければと思います。</p>
8	<p>防犯対策はやろうと思ってもなかなかできないです。きっかけ的な指導があれば助かります。地域対策も大事だと思いますが ご近所さんの顔がわからない現状もあります。災害時のペット対策が気掛かりです。</p> <p style="text-align: right;">(50代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>防犯対策の徹底には、市民一人ひとりの意識の向上が重要と考えます。あいさつや声かけ運動など地域ぐるみの活動が防犯効果をより高めます。</p> <p>また、交通安全や防犯等の対策について理解していただくため、我孫子警察と連携して出前講座を行っています。自治会等の各種団体を通じてお申し込みいただければと思います。</p> <p>今後も、防犯対策と意識高揚のため、警察や交防犯協議会等と連携した啓発活動のほか、広報あびこやホームページ等で繰り返し周知を図っていきます。</p> <p>災害時に避難先となる指定避難所では、ペットの同行避難が可能ですので、「飼い主責任の原則」を踏まえ、ケージや一定量の餌などの準備をお願いします。</p>
9	<p>我孫子は安全な町No. 1を目指して欲しいです。</p> <p style="text-align: right;">(50代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご意見ありがとうございます。市として、我孫子警察をはじめ、関係機関と連携を強化し、なお一層、皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。</p>

10	<p>各個人がしっかりと認識して行動するしかない。</p> <p style="text-align: right;">(60代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>防犯及び防災対策は、市民一人ひとりの意識の向上が重要と考えます。今後も、我孫子警察署や防犯協議会等の関係団体と連携し、防犯対策に関する情報提供や啓発活動を通じて市民の皆様意識の高揚を図っていきます。また、防災対策についても、広報あびこやホームページでの情報提供、自主防災組織への支援を通じて啓発を図っていきます。</p>
11	<p>子供達が安心して生活出来る様に、犯罪防止に力を入れてほしいと思っています。貧困や、犯罪歴のある方の社会復帰などへの支援とフォローアップも地域で出来る犯罪防止になると思います。</p> <p>また、犯罪が起こりそうなリスクを考え対策を立てる事は、町内会ごとにも実施してもいいのではと思いました。</p> <p>災害に関しては、知識が少な過ぎた為、地区の防災訓練に参加しようと思います。町内会の担当の方が自宅まで声かけに来てくださいましたが、その様な声かけは必要だと思います。</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市の防犯の母体である防犯協議会を中心に、我孫子警察や防犯ボランティア団体、自治会等と連携し、防犯パトロール等の防犯活動を展開しているところです。</p> <p>今後も、関係団体との連携をさらに強化し、皆様が安全で安心してくらせるまちづくりを進めていきます。</p> <p>なお、市では、我孫子警察と連携して市内犯罪発生状況と対策等をはじめとする防犯対策全般についての出前講座を行っています。自治会等、各種団体を通じてお申し込みいただければと思います。</p> <p>災害からの被害を減らすためには、地域の防災訓練への参加や、日頃からの近所の声かけが非常に重要となりますので、今後ともご協力をお願いいたします。</p>
12	<p>1. 防災意識のアンケートもいいが、ハザードマップを自治会経由で各家庭に配布していないのは市の防災意識が不足していると思います。</p> <p>2. 湖北の四季の道（健康センター前）の横断歩道が暗く、改善を要求し、実施の予定とのことだが2年間ほど何のアクションもなし。事故が起こってからでは遅すぎる。怠慢というしかない。</p> <p style="text-align: right;">(60代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>今年の3月にあびこハザードマップを作成し、自治会を通して全戸配布しています。あびこハザードマップには、指定避難所や、危険箇所等の記載に加え、避難の仕方や、事前に準備しておく物など、災害時に必要な情報も記載しておりますのでぜひご活用ください。お持ちでない場合は市民安全課又はお近くの行政サービスセンターでお受け取りください。</p> <p>【道路課 回答】</p> <p>「四季の道」の街路灯については、今年度、全線に渡り増設していますが、当該箇所についても2灯増設していきます。</p>

13	<p>防災行政無線のスピーカーの音が聞きにくい。もう少しゆっくりと発声して欲しい。また、詐欺の防犯啓発の巡回パトカーの拡声機も聞きづらい、車の速度が速すぎるのでは・・・</p> <p style="text-align: right;">（70代 男性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご意見ありがとうございます。無線放送は、地形や風向きの影響、気密性の高い建物や高層建築物の増加などによって、聞こえにくい場合があります。今後も、聞き取りやすい無線放送を行えるよう、改善に努めていきます。</p> <p>また、聞き取りづらい場合の対応として、無料のテレホン案内やメール配信サービスをご利用いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、パトカーでの巡回の際の広報啓発についても、我孫子警察署にご意見を伝えていきます。</p>
----	---

イ 治安・防犯について

1	<p>防犯カメラなど設置費用の助成があるといい。</p> <p style="text-align: right;">（40代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、町会や自治会等の地域団体が設置する街頭防犯カメラに対し、費用の一部を補助する制度があります。</p> <p>設置を希望する場合は、この制度を活用くださるようお願いいたします。</p>
2	<p>防犯カメラ設置をしてもらいたい。</p> <p style="text-align: right;">（30代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市が設置する街頭防犯カメラは、不特定多数の人や車が往来する駅周辺の主要道路等に整備しています。</p> <p>なお、町会や自治会等の地域団体が設置する防犯カメラに対し、費用の一部を補助する制度がありますので設置を希望される場合は、この制度を活用くださるようお願いいたします。</p>
3	<p>防犯カメラの設置をしてほしい。 街灯の少ない所への街灯設置</p> <p style="text-align: right;">（30代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市が設置する街頭防犯カメラは、不特定多数の人や車が往来する駅周辺の主要道路等に整備しています。</p> <p>なお、町会や自治会等の地域団体が設置する防犯カメラに対し、費用の一部を補助する制度がありますので設置を希望される場合は、この制度を活用くださるようお願いいたします。</p> <p>【道路課 回答】</p> <p>街路灯の管理は、市で管理しているものと自治会で管理しているものがあり、市では自治会に対して街路灯のLED化を推進してるところですが、街路灯の少ない箇所を具体的に教えていただければ、現地を確認した上で、設置可能かどうか検討させていただきます。</p>

4	<p>通学路における防犯カメラの設置を早急にお願いします。</p> <p style="text-align: right;">(30代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市が設置する街頭防犯カメラは、不特定多数の人や車が往来する駅周辺の主要道路等に整備しています。</p> <p>町会や自治会等の地域団体が設置する防犯カメラに対し、費用の一部を補助する制度があります。通学路への設置を希望される場合は、この制度を活用くださるようお願いいたします。</p> <p>現在、市の防犯の母体である防犯協議会を中心に、我孫子警察や防犯ボランティア団体、自治会等と連携し、各地域で防犯パトロールが活発に行われています。</p> <p>また、子どもたちを犯罪や交通事故から守るため、我孫子警察と教育委員会、市が共同事務局となり、昨年10月に各小学校の保護者や学校ボランティア、各種防犯、交通安全団体等で構成される「子ども見守り隊」を発足しました。</p> <p>見守り活動は、登下校の時間帯を中心に、買い物やウォーキング等の外出の際に隊員証を着用し行われています。</p> <p>今後も、関係団体との連携をさらに強化し、子どもたちを含め、皆様が安全で安心してくださるまちづくりを進めていきます。</p>
5	<p>子どもを犯罪から守る取り組みの強化を期待する。</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市内全域にわたり、自治会や防犯ボランティアの方々等が主体となりパトロールが活発に行われています。また、子どもたちを犯罪や交通事故から守るため、我孫子警察と教育委員会、市が共同事務局となり、昨年10月に各小学校保護者や学校ボランティア、各種防犯、交通安全団体等で構成される「子ども見守り隊」を発足しました。</p> <p>見守り活動は、登下校の時間帯を中心に、買い物やウォーキング等の外出の際に隊員証を着用し行われています。今後も、隊員を増やし、さらに活動が活発になることで子どもたちの安全安心を確保していきます。</p>
6	<p>パトロールをしてくださるのは、非常にうれしいのですが、人数が多すぎてかたまって行動されてる方々が見受けられるのですが。</p> <p>もう少し効率よい配置やルートをお願いできないでしょうか？ボランティアの方にはたいへんかもしれませんが。</p> <p style="text-align: right;">(50代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市内全域にわたり、自治会や防犯ボランティアの方々等が主体となりパトロールが活発に行われています。</p> <p>パトロールのコース、人数の配置等については、実情に応じて主体となる地域の方々にお任せしている状況ですが、この度のご意見を防犯会議の場で伝えていきます。</p>
7	<p>市のウェブサイトを使った犯罪データのGPSを使った可視化</p> <p style="text-align: right;">(80代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>犯罪発生状況については、我孫子市を含め、千葉県内の犯罪発生マップを千葉県警察本部のホームページでご覧いただくことができます。</p> <p>【くらしの安全マップ】 千葉県警察本部ホームページへリンク http://www2.wagmap.jp/cp-gis/Portal</p>

8	<p>中小規模マンションだと、防犯機能も少なく、地域との繋がりもほとんどない。共助という点では、なかなか難しいと感じている。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご指摘のとおり、防犯対策は、市民一人ひとりの意識の向上が重要と考えます。今後も、我孫子警察署や防犯関係団体等と連携し、防犯対策に関する情報提供や啓発活動を通じて、市民の皆様意識の向上を図っていきます。</p> <p>なお、市では、我孫子警察と連携して防犯対策の出前講座を行っています。マンションの管理組合等、各種団体を通じてお申し込みいただければと思います。</p>
9	<p>都会より人が少なく、最近外国人居住者が増えているので、なんとなく不安です。高齢者の方に住宅街を散歩していただけるだけでもホッとするので、居住者しか通らないような道にスタンプなどを設置して、毎日スタンプラリーをしてもらう（お菓子などの報酬付き）のもよいと思います。</p> <p>自治会のパトロールはすごく有り難いが、負担が大きすぎると思います。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市内では、自治会や防犯ボランティアの方々等が主体となりパトロールが活発に行われています。</p> <p>しかし、何事にも負担になっては長続きしませんので、地域の皆様には決して無理をせず、「できるときに、できることを、できる範囲で」を念頭において活動するようお願いしています。</p>
10	<p>自治体が防犯に取り組んでくださっているのを感じます。市内に住む両親は高齢になってきましたが、やはり自分達は大丈夫という意識が強く私が伝えてもなかなか聞く耳を持ちません…。市として具体的な注意点を挙げて伝えてくださるととてもうれしいです。（鍵を必ずかける、電話に出るときは名乗らない、備蓄をする、など当たり前のことですが、なかなか出来ないようです。）</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、防犯・防災対策について理解していただくため、定期的に広報あびこへ掲載しているほか、我孫子警察と連携して出前講座を行っています。自治会等の各種団体を通じてお申し込みいただければと思います。</p>
11	<p>パトカーによる巡回もいいが自転車で細かくパトロールをしてほしい。大道路より路地裏の見回りが必要だと思います。</p> <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご意見ありがとうございます。この度のご意見は我孫子警察署に伝えていきます。</p>
12	<p>一人一人が、おかしい！事に遭遇したら、簡単に通知できる方法を徹底できないか？ 例：メールで連絡、本人⇒町内会の防犯防災担当者（設置しているか？）⇒市に連絡</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>犯罪発生や不審者情報については、警察や教育委員会等と連携し、メールで配信し、注意を呼びかけるとともに、必要に応じて警察や地域の防犯ボランティアの方々によるパトロールを行っています。</p> <p>もし、不審者や不審車両等を見かけた、又は遭遇し、身の危険を感じた場合、直ちに110番通報をお願いいたします。</p>

1 3	<p>町内に知らない人が多く移り住んできている。だれがどこにすんでいるのか町内会にも入っていないし。。。町内会費をもっと安くして新しい住人が入れるように、市が指導してほしい。警察の昼間のパトロールを増やして欲しい。</p> <p style="text-align: right;">(80代 男性)</p> <p>【市民活動支援課 回答】</p> <p>我孫子市内には、自主的に運営されている自治会が188団体あります。</p> <p>自主的な自治活動である自治会・町内会の活動に市が指導するということはありません。自治会・町内会が行う活動を支援し加入者を増やすため、市内への転入者に対して、自治会・町内会への加入促進チラシを配布するなど、自治会活動の普及啓発を行っています。これからも引き続き、自治会・町内会への加入促進、普及啓発に努めていきます。</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご意見ありがとうございます。この度のご意見は我孫子警察に伝えていきます。</p>
1 4	<p>ここ数年、「想定外」や「100年に一度」のような大災害が全国各地で増えてます。同様に犯罪も増えてます。「まさか」のような犯罪が多いです。その理由は何だと思えますか？市長や関連部署にお聞きします。簡単に「わからない」とは言わないで下さい。両者とも、何か根深い原因や理由があるようではありません。今回の防災防犯対策ごときでは、なかなか対処できないように感じます。</p> <p style="text-align: right;">(50代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>犯罪の動機や原因は、警察による取り調べ等により明らかになるものであり、一概に特定できるものではないと考えます。</p> <p>市としては、犯罪が1件でも少なくなるよう、今後とも警察や関係機関、地域が一体となって取り組み、安全で安心なまちづくりを進めていきます。</p>

ウ 防災について

1	<p>防災無線の放送の充実化を期待する。</p> <p style="text-align: right;">(80代 男性)</p>
2	<p>防災無線の音が聴き取れてない。(残響で聴き取り不能。アナウンス音量が一定でない。)</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p>
3	<p>防災無線ですが、雨等の時は非常に聞きづらいですが、対策は。</p> <p style="text-align: right;">(60代 男性)</p>
4	<p>市の放送が聞こえにくい。夕方の音楽が聞こえていないので、子どもたちが帰る目安になっていない。スピーカーを増やして欲しい。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p>
5	<p>市の放送が聞き取りづらいので、震災時などにメールが使えなくなったとき、困ると感じています。改善をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p>

	<p>【市民安全課 回答】</p> <p>無線放送は、地形や風向きの影響、気密性の高い建物や高層建築物の増加などによって、聞こえにくい場合があります。今後も聞き取りやすい無線放送を行えるよう改善に努めていきます。</p> <p>また、聞き取りづらい場合の対応として、無料のテレホン案内やメール配信サービスをご利用いただきますようお願いいたします。</p>
6	<p>災害が発生するその日が明日かもしれないと思いながら生活をしているつもりですが、小学生の子どもが自分で何か（避難など）をするのがまだ難しい年齢なので、備えが万全とはいえないと思っています。</p> <p>最寄りの防災無線スピーカー（ハンザマスト？）が、一度放送中に音声途切れ、壊れたのかと思いましたが、すぐに直していただけたようなのでありがたいと思いました。</p> <p style="text-align: right;">（40代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>災害時の備えとして、避難先などを家庭内でのルールとして事前に決めておくことも有効です。</p> <p>無線放送は、地形や風向きの影響、気密性の高い建物や高層建築物の増加などによって、聞こえにくい場合があります。今後も聞き取りやすい無線放送を行えるよう、改善に努めていきます。</p> <p>また、聞き取りづらい場合の対応として、無料のテレホン案内やメール配信サービスをご利用いただきますようお願いいたします。</p>
7	<p>最寄りの避難場所が我孫子高校なのですが、手賀沼にも近くて低地なので不安を感じます。</p> <p style="text-align: right;">（40代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>災害の種別によって、避難すべき指定緊急避難場所は異なります。我孫子高校は、土砂災害及び大規模な火事の際の指定緊急避難場所として指定しています。洪水時は、我孫子第一小学校等の洪水時でも安全な指定緊急避難場所に避難してください。</p>
8	<p>先日の台風もそうですが、最近の異常気象は凶暴化しているので、一時的な避難所として家から近くで鉄筋コンクリートの建物として、行政センターも開放してほしい。</p> <p>既に使われていれば問題ありません。</p> <p style="text-align: right;">（50代 男性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>指定避難所は法律に基づき、被災者等を滞在させるために必要かつ適切な規模のものであること等の条件を満たす、小中学校等を26箇所指定しています。</p> <p>また、市では、災害の状況に応じて、近隣センターなどを自主避難所として開設します。自主避難所や指定避難所の開設情報を確認いただき、必要に応じて避難をしてください。</p>
9	<p>地震の震度について我孫子の震度は聞いたことがありません。</p> <p>震度計が設置されて無いからでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">（70代 男性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>我孫子市の震度計は、千葉県により市役所の敷地内に設置されています。震度を観測した際は、自動的に情報が千葉県に送信され、テレビやインターネット等に掲載される様になっています。</p>

1 0	<p>中峠の避難場所が亀田公園になっていますが、遠くて行きたくない。又谷を整備した公園で低くなっているので洪水時は危険。高い場所から、何故低い場所に避難するのか疑問。</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>災害の種別によって、避難すべき指定緊急避難場所は異なります。中峠亀田谷公園は、土砂災害及び地震の際の指定緊急避難場所として指定しています。洪水時は、湖北台西小学校や湖北小学校等の洪水時でも安全な指定緊急避難場所に避難してください。</p>
1 1	<p>他自治体が作っている「防災マニュアル」を早急に作って各家庭に配布してもらいたい。</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>今年の3月にあびこハザードマップを作成し、自治会を通して全戸配布しています。あびこハザードマップには、指定避難所や、危険箇所等の記載に加え、避難の仕方や、事前に準備しておく物など、災害時に必要な情報も記載しておりますので、ぜひご活用ください。お持ちでない場合は、市民安全課又はお近くの行政サービスセンターでお受け取りください。</p>
1 2	<p>市としての備蓄状況が知りたい。 家で何をどの程度用意したらいいかの参考に。</p> <p style="text-align: right;">(30代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、アルファ米やパン、ビスケット、ラーメンなどの食料を備蓄しています。また、発電機や投光器、間仕切り、毛布、トイレなどの資器材も備蓄しています。</p> <p>ご家庭では、災害発生に備えて、3日以上以上の備蓄を準備していただくようお願いしています。その際には、各家庭において、必要な備蓄品等を日頃から話し合い、ご準備ください。</p>
1 3	<p>我孫子市の各自治会の自主防災組織は形式的で体制も名前をただ埋めてみましたという物にしか見えない。市も実効性は未確認であるはずだ。</p> <p>一方で県内、他の市町村はその取り組みを競っていたりするところもある。</p> <p>Q1. 我孫子市は本当に災害時に意味を持つ機能性高いものにしようとしているのか？</p> <p>Q2. もし市が本気で自主防災を取り組もうとしているなら、具体的にどういう事を市として実施して、出来ているか？</p> <p>(綺麗な回答じゃなくて、実際は、市としては災害対策基本法の最低範囲という回答もありと考えますよ)</p> <p style="text-align: right;">(40代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、自主防災組織設立時や設立後25年経過時の資器材交付や、防災訓練に対する助成事業、自主防災組織連絡協議会を設け、訓練等各組織の取り組みを自主防災組織間で情報共有できる場の提供など、自主防災組織の活性化に向けて取り組んでいます。これらの取り組みを通して、今後も自主防災組織の活動を支援していきます。</p>
1 4	<p>防災放送の訓練時は、同時に訓練内容を防災メールでも配信してほしい。緊急地震速報の訓練の際、アラーム音はよく響いていたが、アナウンスがよく聞こえず、訓練なのか本当の地震発生なのか、わかりずらかった。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p>

	<p>【市民安全課 回答】</p> <p>無線放送は、地形や風向きの影響、気密性の高い建物や高層建築物の増加などによって、聞こえにくい場合があります。今後も聞き取りやすい無線放送を行えるよう改善に努めていきます。</p> <p>また、緊急地震速報の伝達訓練などの全国瞬時警報システム（Ｊアラート）を使用した訓練についても、今後はメール配信を行うことを検討します。</p>
15	<p>市の規模の避難訓練をおこなってみたほうがいいかな。</p> <p style="text-align: right;">（４０代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、毎年１０月に総合防災訓練を行っています。また、各小学校区を対象とした避難所運営訓練を毎年３校ずつ全小学校で行っています。訓練の開催につきましては、市広報やホームページ等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。</p>
16	<p>毎年の自治会での避難訓練の参加率が低い気がする。大事なのはシュミレーションなので参加率を上げる施策を考えてほしい。また、備蓄食料品の試食を避難訓練時に行ってほしい。</p> <p style="text-align: right;">（４０代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、自主防災組織の防災訓練に対する助成事業や、自主防災組織連絡協議会を設け、訓練等各組織の取り組みを自主防災組織間で情報共有できる場の提供など、自主防災組織の活性化に向けて取り組んでいます。これらの取り組みを通して、市では今後も、自主防災組織の活動を支援していきます。また、自主防災組織の実施する防災訓練に、備蓄食糧を提供していますので、ぜひご活用ください。</p>
17	<p>緊急時に最も必要なことは正確な情報。確実に全市民に伝わる方策を調べて置いてほしい。同時に、デマや風評に惑わされないような対策もしてほしい。</p> <p style="text-align: right;">（７０代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、防災行政無線、防災情報メール、ホームページ、市広報車、ホームページ、ツイッター等により、災害時の情報を確実に全市民に伝達が行えるよう、努めていきます。</p>
18	<p>もう、実行されているとおもいますが、各自治体で備蓄品等徹底してほしいです。</p> <p style="text-align: right;">（６０代 女性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、アルファ米やパン、ビスケット、ラーメンなどの食料を備蓄しています。また、発電機や投光器、間仕切り、毛布、トイレなどの資器材も備蓄しています。</p> <p>ご家庭では、災害発生に備えて、３日以上以上の備蓄を準備していただくよう、お願いしています。その際には、各家庭において、必要な備蓄品等を日頃から話し合い、ご準備ください。</p>
19	<p>大きなマンションを避難場所に指定する。</p> <p>建物が耐震であり住民が多く住んでいるので万一の時支援物資を届けやすい。</p> <p style="text-align: right;">（７０代 男性）</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>災害が発生した後に、安全な避難経路が確保でき、なおかつ完全に避難できる場所の中で、最も近い緊急避難場所に避難することが原則です。自治会などで、近隣の公園などに決めておくことも有効です。</p> <p>備蓄食糧や備蓄品、支援物資等は原則として、避難所において提供いたしますが、災害の状況に応じて、支援が必要な方へ配布していきます。</p>

20	<p>我が家は賃貸で自治体には加入していないので、今年3月に新しくできたハザードマップを行政センターに取りに行きました。</p> <p>すぐに見当たらなかったのので、職員の方に声を掛けて出してきて貰いました。</p> <p>例えば駅前等、人通りの多い場所でラックにささっていたりしたらもっと気軽に多くの人に手にとって貰えるのかなと思いました。</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>今年の3月にあびこハザードマップを作成し、自治会を通して全戸配布しています。あびこハザードマップには、指定避難所や危険箇所等の記載に加え、避難の仕方や事前に準備しておく物など災害時に必要な情報も記載しておりますので、ぜひご活用ください。お持ちでない場合は、市民安全課又はお近くの行政サービスセンターでお受け取りください。</p>
21	<p>孫がいるので「災害用伝言ダイヤル」の申込みをしたい。</p> <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>「災害用伝言ダイヤル」は、NTTのサービスで、地震などの災害の発生により被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。毎月1日、15日などに体験利用ができます。災害時に備えてぜひご家族などでご利用方法の確認をしてください。</p>
22	<p>避難所の体験をしてみたい。</p> <p>実際 小学校の体育館などが避難所になる場合など 子連れで耐えられるものなのか？就寝できるのか？など不安がある。</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>市では、全小学校区を対象に避難所運営訓練を行っています。訓練では、間仕切りの設置や、避難スペースの確認などを行います。毎年3校ずつ実施しており、訓練の開催につきましては市広報やホームページ等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。</p>
23	<p>自主防災組織や消防団に半強制的に参加されている方がいないか危惧します。自主防災組織や消防団の活動実績は不明瞭であり、どのような活動にいくら使ってきたのか、情報公開を求めます。</p> <p>首都圏で風疹患者が急増しており、妊娠している女性の配偶者や、妊娠を希望している女性および配偶者に限らず、30歳以上の男女はワクチン接種を助成すべきです。</p> <p>危険なブロック塀を見つけたら、気軽に市役所に通知できるような方法があると嬉しいのですが、どのように市民から情報を得るのが効率的と思われるか、教えてもらえないでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">(40代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>自主防災組織は、自治会等の組織によって構成されているものです。そのため、各自主防災組織ごとにより、活動状況は異なります。市では、自主防災組織に、設立時の資器材の交付、防災訓練の際の助成事業等を行っています。</p> <p>なお、平成29年度は、新規設立時の資器材交付1件480,816円、組織設立後25年経過時の資器材交付1件208,440円、防災訓練活動助成30件537,638円の助成等を行いました。</p>

【警防課 回答】

消防団は、郷土愛護の精神と使命感をもって入団・参加しており、半強制的に参加している消防団員はいないと認識しておりますが、そのようなことがないよう努めてまいります。

また、消防団は災害現場での消火をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導、災害防御など様々な現場で活躍しています。その消防団活動の報酬・費用弁償として、条例に定められた金額を支給しています。

報酬：36,500～120,000円（年額） 費用弁償：7,000円（1回）※4時間未満は3,500円

【健康づくり支援課 回答】

風しんは、妊娠初期の女性が感染すると、難聴・心疾患症状を有する等の先天性風しん症候群の赤ちゃんが生まれる可能性があり、特に注意が必要です。平成2年4月1日以前に生まれた方は、風しん予防接種を接種する機会がなかったために風しん抗体が低い可能性があり、風しんが拡大する危険があるため対象とし、また、妊娠中の方の配偶者、妊娠を希望する方及びその配偶者、妊娠を希望している女性で風しん抗体価が低下している方を優先に助成を行っています。市の限られた財源の中で30歳以上の男女のすべてを対象に助成することは困難な状況ですのでご理解ください。

予防接種は、個人の病気の発生予防や重症化予防とともに、集団感染やまん延予防という社会防衛的な役割もあるため、有効な対策ですので、今後も国や近隣市の動向等を考慮しながら、市民の健康を守る施策について検討してまいります。

【建築住宅課 回答】

危険なブロック塀を見つけた場合は、建築住宅課へご連絡ください。

建築住宅課ではみなさまからの電話連絡や、市のホームページから送付ができる市政メール、市役所や各近隣センター等から投函できる市長への手紙などから常時、情報を得られるようにしています。

24 避難場所はあるが、そこでは不安要素が多々ある。例えば、狭い、避難設備がない（トイレになるベンチ、井戸水、炊き出しかまど等）。

あと、ブロック塀は一応基準以内だけど心配だから排除したい、補助金が出ればやりたい。

あと、街灯の電気は停電時は消えてしまいますか？

全体的に情報が少ない。

（40代 女性）

【市民安全課 回答】

指定緊急避難場所は、災害の危険性が迫っているときに、安全を確保するために一時的に避難する場所になります。そのため、安全の確保後にご自宅へ戻るか、指定避難所への避難を行うなどしてください。

【建築住宅課 回答】

市では、住宅のリフォームに加え、ブロック塀など単独での撤去・造替え・補強などにも利用できる「我孫子市リフォーム補助制度」を実施しています。補助を利用するためには、専用住宅に付属し、道路境界沿いの範囲のものであることに加え、工事の契約前に申請いただく等の要件があります。詳しくは市ホームページをご覧ください。か、建築住宅課までお問い合わせください。

	<p>【道路課 回答】 東京電力㈱に確認をしたところ、同じ電源や電線を使用していることから、停電した時には、信号機や街路灯も消えてしまうという回答でした。</p>
25	<p>犬を飼っているので、自宅庭でテント生活をした場合、物資支援は、どのように受け取れるのか。</p> <p style="text-align: right;">(50代 女性)</p> <p>【市民安全課 回答】 指定避難所はペットの同行避難が可能ですので、できる限り、指定避難所に避難していただくようお願いいたします。また、備蓄食糧や備蓄品、支援物資等は原則として、避難所において提供いたしますが、災害の状況に応じて、支援が必要な方へ配布していきます。</p>

(2) その他市政に対するご意見やご感想

1	<p>お世話になります。日中、県外へ通勤しているためなかなか市政で行われている様々な取り組みを知る機会がないので、情報の共有方法を様々な視点から検討いただけると大変有難いな、と思っています。</p> <p>引き続きよろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">(50代 女性)</p> <p>【秘書広報課 回答】</p> <p>市の旬な情報を広く皆様に知っていただくため、SNSを利用し、市公式のフェイスブックとツイッターで情報発信を行っています。また、毎月1日と16日に発行している広報あびこは、紙の媒体やホームページの掲載のほかに、アプリ「マチイロ」でも配信しています。</p> <p>「マチイロ」をダウンロードし、我孫子市を設定していただくと、発行日に利用しているスマートフォンやタブレットに通知が届きますので、ぜひご利用ください。</p> <p>これからもさまざまなツールを利用しながら、効果的な情報発信に取り組んでいきます。</p>
2	<p>我孫子市のみならず、全国的に少子化が進んでいます。1975年頃をほぼピークに減少の一途です。日本を除く先進国は人口増加傾向にあります。不思議です。そこで市長と教育長、その他関連部署にお聞きします。我孫子市や全国の少子化に歯止めがかからない理由は何だとお考えですか？小手先の対策では無理で、何か根本的な問題があるように感じます。どのようにお考えですか？お聞かせ下さい。</p> <p style="text-align: right;">(50代 女性)</p> <p>【子ども支援課 回答】</p> <p>日本の年間出生数は1975年(昭和50年)に200万人を割り込んで以降、毎年減少しており、2017年(平成29年)の出生数は、94万6,060人で過去最低を記録しました。我孫子市においても1975年をピークに出生数は減少傾向にあります。</p> <p>このように、少子化が社会問題として認識される以前から少子化は進行しており、現状として若い世代の人口そのものが減少している中、未婚率の上昇や晩婚化が少子化を加速させていると考えられます。(2015年国勢調査：生涯未婚率は男性23.37%、女性14.06%、1990年から急増)</p> <p>未婚率の上昇や晩婚化の背景には、女性の就労と出産・子育ての両立の難しさ、子育ての経済的負担、雇用の悪化、住宅環境、個人の価値観や人生観の多様性など、様々な要因が考えられます。</p> <p>一方で、国立社会保障・人口問題研究所が実施した調査によれば、「いずれは結婚しよう」と考える未婚者の割合は男女共に9割弱と高い水準で推移しており、我孫子市においても平成27年度に行った、「我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に伴う調査」で同様の結果となっています。</p> <p>我孫子市では、若い世代が結婚し、次代の社会を担う子どもを安心して産み、育てやすくする環境整備の充実は、国が進める子育て支援制度の充実、雇用対策や働き方改革等とともに、各自治体が重要施策として取り組むべきものと考え、全庁横断的に各種子育て支援策を進めています。</p> <p>具体的には、子育て世代を応援するため、保育園の整備による32年間待機児童ゼロの堅持、全校学童保育室とあびっ子クラブ(子どもの居場所事業)の一体的整備、中学3年生までの医療費助成、各種予防接種の助成、法定検診以外の市独自検診(5歳児検診・妊婦や幼児への歯科検診など)の実施、若い世代の住宅取得補助金など、様々な子育て支援事業に力を入れて実施してきました。</p>

	<p>また、このような次世代育成への支援のみならず、さらに少子化対策を強化するため、平成27年度から、「婚活支援事業」と「産後ケア事業」を実施し、「結婚・妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援」を行っています。</p> <p>少子化は、長い年月をかけ進行してきた問題であり、即効性のある特効薬はなく、一朝一夕に解決できる問題ではないため、現在行っている支援を着実に継続することが大事であると考えます。</p> <p>【教育委員会総務課 回答】</p> <p>日本の少子化は、若者世代の未婚化・晩婚化、長時間労働、第1子出産年齢の上昇など、様々な要因が複雑に絡み合っている中で生じており、効果的な対策は見つかっていないのが現状だと考えています。</p> <p>教育委員会では、今後の市の人口動向を見定めながら、子どもの数に応じた教育条件の充実を図るとともに、今後も我孫子市の豊富な教育資源を活用した学習を推進し、子ども達に本市の素晴らしさを伝えていきます。</p>
3	<p>市のイベントが重ならないようにしてほしい。 和太鼓祭りとうなぎちカップなど。</p> <p style="text-align: right;">（30代 女性）</p> <p>【商業観光課 回答】</p> <p>ご意見ありがとうございます。秋は季節柄、イベントの多い時期となります。それぞれ主催者側もイベントが重ならないよう配慮しているところですが、どうしても調整できない場合もあります。頂いたご意見は、実行委員会にもお伝えいたしますので、どうぞご理解いただけますようお願いいたします。</p> <p>【文化・スポーツ課 回答】</p> <p>10月、11月につきましては、市のイベントが多数開催される予定となっております。</p> <p>関係部署とは、連絡調整を図っているところですが、会場の都合などでどうしても重複してしまうことがあります。頂きましたご意見は、実行委員会にお伝えいたします。どうかご理解の程よろしくをお願いいたします。</p>
4	<p>我孫子市の最低パートの賃金値上げをしてください。</p> <p style="text-align: right;">（40代 女性）</p> <p>【企業立地推進課 回答】</p> <p>パートやアルバイトを含む、すべての事業所で働く労働者の最低賃金は、各市町村により定めてはいません。</p> <p>毎年、公益代表・労働者代表及び使用者代表の各同数の委員で構成された最低賃金審議会において、賃金の実態調査結果や各種統計資料などを踏まえながら十分に審議した上で、国が都道府県単位で決定しています。</p> <p>なお、平成30年10月1日から「千葉県最低賃金」は、前回より27円引き上げられ895円になり年々増加傾向にあります。</p>
5	<p>街灯の少ないところが多いように感じます。特にこれからの季節、日の落ちるのが早いこともあり、学童のお迎え時など子どもと二人でも不安になります。 公園付近や通学路など、もう少し街灯を増やしていただけると嬉しいです。</p> <p style="text-align: right;">（40代 女性）</p>
6	<p>夜道が暗いので、街灯を増やして欲しいです。</p> <p style="text-align: right;">（40代 女性）</p>

7	<p>我孫子駅北口、エスパ近くのマンションに住んでいます。 街灯が少なく、暗く感じます。</p> <p style="text-align: right;">(30代 男性)</p>
8	<p>夜間に犬のお散歩をしてると街灯のないところは暗くて危ないと思うところがある。</p> <p style="text-align: right;">(50代 女性)</p>
<p>【道路課 回答】 街路灯の管理は、市で管理しているものと自治会で管理しているものがあり、市では自治会に対して街路灯のLED化を推進してるところですが、街路灯の少ない箇所を具体的に教えていただければ、現地を確認した上で、設置可能かどうか検討させていただきます。</p>	
9	<p>歩道が狭くて危ない道路は防犯上も整備を検討すべき。車とぶつかりそうな明るい道か、車は通らないけど薄暗い道か、選択を迫られる場所がある。以前から道路（歩道）整備についてはこの欄に書いているが、難しいという回答ばかり。難しいというのもわかるが、綺麗で安全な街並みを実現してほしい。</p> <p style="text-align: right;">(30代 男性)</p> <p>【道路課 回答】 歩道の拡幅が必要な箇所については、用地取得が必要となり、地権者との交渉等に時間を要することから、早急に整備を実現させるにはなかなか難しい部分がありますので、ご理解をお願いします。 また、薄暗い道などの街路灯の少ない箇所を具体的に教えていただければ、現地を確認した上で、設置可能かどうか検討させていただきます。</p>
10	<p>久寺家地下道？6号をくぐる夢庵前の地下道、暗くて怖い。他の地下道も同様に暗い、と感じる。また、6号を渡るのに、地下道だけでなく横断歩道も整備してほしい。</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【道路課 回答】 久寺家地下道については、国土交通省柏維持修繕事務所が管理していることから、国土交通省柏維持修繕事務所に上記の意見を伝えたところ、現在、照明器具をLED化していく計画はないとの回答でした。 また、横断歩道につきましては、我孫子警察署が管轄していますので、我孫子警察に横断歩道の設置について上記の意見を伝えたところ、当該地の交差点には久寺家地下道があるため、国道を横断歩道で通行させることは安全面において危険要素が多いという意見があることから、地上に横断歩道の設置計画はないという回答でした。 他の地下道が暗いという意見については、市が管理している天子山地下道及び菱田地下道を夜に確認しましたが、灯具をLED化したことにより、十分に照度が保たれトンネル内の安全性の確保がされていきました。暗い箇所について具体的に教えていただければと現地確認及び対応がしやすくなると思います。</p>
11	<p>子供の背丈よりも高いブロック塀がとても気になります。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【建築住宅課 回答】 気になるブロック塀があった場合は、建築住宅課へにご連絡下さい。 現地を確認し、基準に適合しない恐れがある場合などには、市から所有者に対し、注意喚起を行います。</p>

1 2	<p>古い家ばかりなので、大きな地震が起きたら多くの家の壁が崩れることは間違いないと思います。それにより死者やけが人の数も増えると思います。とは言え住んでいるのは高齢者も多く簡単には立て直せない…どうか立て直しの助成をお願いしたいです。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【建築住宅課 回答】</p> <p>市では、昭和56年5月31日以前の旧耐震基準に基づいて建築された木造住宅で耐震診断を実施したとき、又は耐震診断の実施の結果、倒壊の危険性があると判断され、耐震改修工事を実施したときに、その費用の一部を助成する『木造住宅耐震診断助成制度、木造住宅耐震改修工事助成制度』があります。</p> <p>また、住宅のリフォーム工事(修繕、増改築等)を実施したときに、その費用の一部を助成する『住宅リフォーム補助制度』もあります。</p> <p>詳しくは、市のホームページをご覧ください。建築住宅課までお問合せください。</p>
1 3	<p>近隣に住民登録をしなくてもよい短期の賃貸住宅(レオパレス等)が数多くあり、入居者の素性も知れず不安感を覚えることがある。また、外国人の利用も多く、地域コミュニティーを壊すような行為も散見される。行政としてどこまで建設を認可してゆくのか知りたい。</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【建築住宅課、市民課、市民活動支援課、都市計画課 回答】</p> <p>まず建築行為についてですが、外国人を含む居住者を制限できるような法制度はありませんので、建築確認申請においてそのような建物を規制することはできません。また、住民登録については、短期の賃貸住宅であっても、一定期間居住する場合は、国籍の如何にかかわらず住居地を届け出なければなりません。</p> <p>そのような中であって、ごみの出し方のルール違反等を防止するため、賃貸型住宅にお住いの外国人には、外国語に対応したあびこクリーンカレンダーやごみの分け方出し方のパンフレットを作成し、近隣住民とのコミュニケーション形成の支援をしております。</p> <p>なお、市では特定規模の建築物を建てる際には、事業者から近隣住民の方々へ事前に建築計画をお知らせすることを条例に定めています。対象となるものは、共同住宅に関しては4戸以上のワンルームマンション、ファミリータイプは10戸以上としています。この条例は、主に日照や通風など、建築に起因する紛争の防止を目的としているため、どんな人が入居するかといった類の説明を義務付けるものではありません。しかしながら、ごみ置き場の管理体制や違反駐車予防策など不安に思うことがらのほか、地域コミュニティーのルールなど、入居者へ事前に周知してほしいことがありましたら、建築計画のお知らせの機会を活用して、事業者にお伝えくださるようお願いいたします。</p>
1 4	<p>ふれあい道路の手賀沼公園以西(柏寄り)の開発計画について、旧ガソリンスタンド跡にコンビニが建設中だが、その他具体的な計画はあるのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【市街地整備課 回答】</p> <p>我孫子新田地区地区計画区域内において、飲食店(レストラン)の計画が1件あります。</p> <p>【商業観光課 回答】</p> <p>市では、当該地区を含めた我孫子新田地区について、手賀沼観光施設誘導方針(平成28年12月策定)を定めています。この地区においては、手賀沼という観光資源を最大限活用して観光の振興や交流人口の拡大を図っていくため、貸しポート屋などの手賀沼そのものを活用する施設や飲食店などの観光客をもてなすための施設の立地を誘導していくこととしています。</p>

	<p>現在、計画が進められているコンビニエンスストアをはじめ、誘導方針に沿った立地となるよう、随時、当該地区への出店を予定している事業者と市とで協議を行っているところです。</p>
15	<p>災害時に煮炊きできるように、公園のベンチを順次かまどベンチに移行してはどうでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【公園緑地課 回答】</p> <p>緊急避難場所になっている公園は、災害時において一時避難する防災の拠点となります。現在、中峠亀田谷公園と南新木沖田公園にかまどベンチがあります。今後、かまどベンチの必要性について研究を行い、緊急避難場所になっている公園のベンチの新設や更新の際に、検討していきます。</p>
16	<p>平和台病院に隣接される創価学会？の施設建設が進められています。樹木の大規模な伐採が行われていますが、大雨の際などの対策が施されているのでしょうか。气象台公園付近の法面が崩落しないか不安視する住民が多くおります。市政懇談会などでの説明が必要です。</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【市街地整備課・秘書広報課 回答】</p> <p>施設建設は開発区域内ですが、斜面地は開発区域外です。開発行為の工事とは別に管理行為として伐採されたことから、土地所有者が管理しなければならないものです。</p> <p>市では、斜面地の保護等についての対策を検討していると伺っております。</p>
17	<p>避難訓練、防災訓練に毎年参加しています。消防の方々が色々指導してくださるのでありがたいです！</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【警防課 回答】</p> <p>避難訓練、防災訓練に参加していただき、ありがとうございます。</p> <p>継続した防災訓練等が、いざ発災した時の行動に繋がりますので、今後とも訓練への参加、ご協力をお願いいたします。</p>